

2019年度
(平成31年度・令和元年度)

事業報告書 収支決算書

平成31年4月 1日から
令和2年3月31日まで

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

目 次

事 業 報 告 書

《 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで 》

I. 実施事業

1. 人材確保及び技術・技法継承事業・ 1
2. 産地指導事業・ 4
3. 普及推進事業・ 5
4. 需要開拓事業・ 1 6
5. その他の振興事業・ 2 0

II. 法人の概況

1. 設立年月日・ 2 2
2. 定款に定める目的・ 2 2
3. 定款に定める事業内容・ 2 2
4. 会員の状況・ 2 2
5. 主たる事務所の状況・ 2 2

III. 役員会等に関する事項

1. 理事会の開催・ 2 3
2. 評議員会の開催・ 2 4
3. 評議員選定委員会の開催・ 2 4
4. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催・ 2 4
5. 業務執行会議の開催・ 2 4

IV. 庶務事項

1. 基本財産の造成・ 2 5
2. 収支及び正味財産増減の状況並びに
財産の状態の推移・ 2 5
3. その他の庶務事項・ 2 6
4. 会員名簿・ 2 7
5. 作成資料等一覧・ 3 3

収 支 決 算 書

《 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで 》

I. 財務諸表・ 3 5

事業報告書

《平成31年4月1日から令和2年3月31日まで》

I. 実施事業

1. 人材確保及び技術・技法継承事業

伝統工芸士の認定事業では、伝統的工芸品産業の根幹である伝統的技術・技法を継承するため、各産地で実技試験の視察を行うことで試験の厳正な実施を強化するとともに、本年度より面接試験を導入して「産地の技術者のリーダー」として伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求めた。また、認定を受けた伝統工芸士の5年毎の更新においても、従来の更新研修会を改め更新試験を導入して、産地協力への確認を求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

「児童・生徒の教育事業」では、暮らしの中での和の味わいと関連させつつ工芸品に関心を呼び起こすため、産地には工芸品製作体験をさせるだけでなく、現代生活での使用例を示すよう促した。

「ふるさと体験・交流事業」では、工芸品の製作体験が催事のイベントに終始することなく、産地後継者発掘の手段である趣旨に沿うよう産地の求人実情を正確に伝えるよう促した。

また、新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合に対し、指導に要する謝金を補助する「新規従事者指導支援事業」を実施し、円滑な技術・技法習得の推進、産地後継者の確保・育成を支援した。

1) 伝統工芸士認定等事業

経済産業大臣指定伝統的工芸品等の製造に関する伝統的な技術・技法に熟練した従事者の認定を行い、その知識・技術・技法の向上を図り、もって伝統的工芸品産業の振興に寄与することを目的として、従事年数12年以上の技術者を対象に試験を実施し、合格者の認定登録を行った。また、本年度より面接試験を導入して「産地の技術者のリーダー」として産地振興に果たすべき伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

① 伝統工芸士審査委員会委員（順不同・敬称略）

委員長	宮崎 清	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会評議員
副委員長	増村 紀一郎	漆芸家、東京芸術大学名誉教授、重要無形文化財「髹漆」保持者
委員	江上 昌幸	東京都工芸染色協同組合理事長
	大津 廣司	笠間焼協同組合理事長
	檜崎 亮一	八王子織物工業組合理事長
	亀山 渉	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	蓮池 稔	広島仏壇伝統工芸士会会長
	森 将	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会副代表理事 東京金銀器工業協同組合理事長

（50音順・敬称略）

② 認定試験の実施等

実施産地数・受験者数	32工芸品32産地	121名
合格者数	28工芸品28産地	97名
登録者数	28工芸品28産地	97名（2020年2月25日付）
認定者数累計	8,040名	

③ 伝統工芸士審査委員会の開催

第1回審査委員会	2019. 9.17（火）	於：協会
第2回審査委員会	2019.12.25（水）	於：協会

④ 実技試験視察

実技試験の実施状況について、審査委員が視察を行った。

・大阪浪華錫器	2019.10.10 (木)
・博多人形	2019.10.10 (木)
・江戸切子	2019.10.10 (木)
・真壁石燈籠	2019.10.16 (水)
・駿河竹千筋細工	2019.10.18 (金)
・千葉工匠具	2019.10.26 (土)
・箱根寄木細工	2019.10.28 (月)

2) 伝統工芸士更新試験

伝統工芸士名簿に登録後、5年毎に受講し、伝統工芸士の技術及び知識水準の維持・向上を図る目的で実施している研修会を今年度より更新試験に改め技術水準の保持に加え産地振興への協力意思の確認を求めるよう実施。平成6、10、16、21、26年度に認定登録された伝統工芸士と前年度に産地事情や病気等で研修会を受講できなかった伝統工芸士が対象。なお、今年度は移行年であるため、講習会としての実施も承認した。

[産地の取り組み状況]

受講対象者を擁する産地	120産地
更新試験実施産地	12産地
次年度繰延べ産地	45産地
更新講習会実施産地	63産地

[更新試験実施状況]

実施期間	2019.10.20 (日)～12. 5 (木)
実施産地	12産地
受験者数	82名
合格者数	80名

3) 伝統工芸士叙勲の推薦

伝統工芸士の長年の産地振興の功績に対する叙勲(Ⅱ類)について、当協会の推薦により次の伝統工芸士が受章した。

受章者数 35名(累計1,175名 男性:1,088名 女性:87名)

<2019. 5.27> 18名 瑞宝単光章

石村久雄(京くみひも)	詫間悦二(甲州水晶貴石細工)
大関廣(川連漆器)	津田功(西陣織)
大前弘文(飛騨春慶)	戸田敏夫(江戸指物)
儀同哲夫(会津塗)	畑山充吉(信州打刃物)
古今祥之(京漆器)	林光夫(西陣織)
駒本長信(越前漆器)	松田勉(京仏壇)
近藤義和(常滑焼)	宮原實男(八女福島仏壇)
佐々木惇三(京表具)	恵正人志(本場大島紬)
柴岡正志(備前焼)	森光男(京友禅)

<2019.12.12> 17名 瑞宝単光章

石田峻也(京友禅)	佐治健夫(京人形)
市野晃司(丹波立杭焼)	清水弘司(彦根仏壇)
岡崎昭(京表具)	田村勝(伊勢形紙)
岡本正治(京仏具)	塚田忠夫(東京手描友禅)
岡山耕三(京友禅)	寺田福治郎(信州打刃物)

数 本 謙 次（東京銀器）	畑 義 幸（川尻筆）
勝 又 吉 治（浄法寺塗）	柳 瀬 徹 二（越前和紙）
川 合 福 男（豊橋筆）	山 本 孝太郎（西陣織）
小 出 光 勇（山形仏壇）	

4) 児童・生徒に対する伝統的工芸品教育等事業

伝統工芸士等の職人が、小学生・中学生に対して、伝統的工芸品の生活の中での使われ方や特性、技術・技法、原材料に関する講習や、工芸品の製作体験を実施することにより、児童・生徒の伝統的工芸品に関する興味や地元の地域産業への関心を高めることを目指した。

実施産地組合数	1 0 7 産地組合	（前年度	1 0 9 産地組合）
実施学校数	5 7 7 校	（前年度	6 1 5 校 いずれも延べ申請件数）
受講者数	2 9, 0 9 1 名	（前年度	3 2, 1 4 6 名）
延べ実施日数	6 0 0 日	（前年度	6 3 6 日）

5) 伝統的工芸ふるさと体験・交流等事業

伝統的工芸品の製作実演及び製作体験指導を通じ、学生・社会人等が、伝統工芸士等の持つ技に直接触れる機会を増やし、伝統的工芸品に対する理解や愛着を促し、その産業を支える環境や従事者に対して関心を持ち、産地就労の契機とするために実施した。なお、本年度より実施形態を学校等におけるもの、就業者募集を目的とした催事によるもの、産地に滞在して産地の生産現場を体験するものとし、より就業に直結した内容での事業実施とした。

「伝統的工芸品体験フェア」

実施団体数	1 8 件	（前年度	3 3 件）
実施件数	2 8 件	（前年度	7 1 件）
参加者数	1, 3 4 3 名	（前年度	6, 1 1 2 名 いずれも体験参加者のみ、来場者は含まない）
就労実績	1 産地 2 名	（前年度	3 産地 7 名）

6) 新規従事者指導支援事業

新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合のうち指定された技術保持者が少数、高齢であるなど、継承に緊急度が高い産地に対し、指導に要する謝金を補助した。また、新規従事者を対象に第一線で活躍中の伝統工芸士等による講習会を実施するとともに、協会主催の展示会において、産地関係者とともに消費者の望む工芸品の情報の収集や他産地出展者との情報交換を行い、技術・技法習得意欲の向上を図り、産地後継者の円滑な確保・育成を支援した。

① 新規従事者指導支援事業審査委員会委員（順不同・敬称略）

委員長	河 口 純 一	佐賀県立有田窯業大学校元非常勤講師
委 員	亀 山 渉	経済産業省伝統的工芸品産業室長
	北 岡 省 三	香川県漆芸研究所講師
	上 海 一 徳	飯山仏壇事業協同組合理事長
	名 桐 秋 雄	愛知県絞工業協同組合副理事長

② 申請、実施産地数

申 請	1 7 産地 2 1 工程
実 施	1 5 産地 1 7 工程（前年度 1 8 産地 2 8 工程）
	結城紬、東京染小紋、名古屋友禅、九谷焼、石見焼、波佐見焼、樺細工、大阪泉州桐箆笥、名古屋仏壇、尾張仏具、彦根仏壇、川辺仏壇、奈良筆、江戸切子、伊勢形紙

③ 審査委員会の開催 2 0 1 9. 6. 5（水） 於：協会

④ 講習会の開催 受講者 本事業による指導を受けている新規従事者 10 名（前年度 29 名）

[1日目]	2020. 2. 21 (金)	於：協会
講師	躑躅森 健	川連漆器伝統工芸士会会長、日本伝統工芸士会副会長
	林 克 美	江戸切子伝統工芸士会会長、日本伝統工芸士会副会長
	磯 野 研	中小企業診断士
[2日目]	2020. 2. 22 (土)	於：伝統的工芸品展 WAZA2020 (池袋東武百貨店)

⑤ 進捗状況の確認

産地内の同工程の製造技術者、同業種他産地の製造技術者、伝産協会職員が、指導状況の確認のため各事業所を訪問した

- a. 実施時期 2020. 2～ 3
b. 確認者 産地内製造従事者 9名

2. 産地指導事業

産地の伝産表示対策適正化指導。

産地の実勢（生産額、従事者、原材料等不足状況等の実態）を調査。また、地方自治体の伝産関連事業者支援予算調査を実施し、集計内容を自治体へ情報提供した。

産地が抱える問題の中からテーマを絞り、問題解決の事例を紹介するセミナーを開催した。

1) 指定産地振興指導等事業

① 検査体制の整備促進事業

伝統的工芸品表示の適正化及び実施促進を図るため、下記の29産地に対し職員が出向き、現地指導を行った。今後は適正に実施している産地名を公表して、表示事業への再認識を促す。

産地組合検査指導実施産地

1. 真壁石燈籠	2019. 4. 18	16. 京友禅／京小紋	2019. 8. 23
2. 村山大島紬	4. 26	17. 京鹿の子絞	8. 23
3. 飯山仏壇	5. 31	18. 本場大島紬（宮崎）	9. 3
4. 読谷山花織／読谷山ミンサー	6. 24	19. 八女福島仏壇	9. 4
5. 琉球絣／南風原花織	6. 25	20. 山鹿灯籠	9. 5
6. 熊野筆	7. 9	21. 石州和紙	9. 30
7. 川尻筆	7. 10	22. 鎌倉彫	2020. 1. 16
8. 広島仏壇	7. 10	23. 東京銀器	1. 21
9. 宮城伝統こけし（鳴子）	7. 31	24. 琉球びんがた	3. 12
10. 宮城伝統こけし（遠刈田）	8. 1	25. 首里織	3. 13
11. 宮城伝統こけし（弥治郎）	8. 1	26. 知花花織	3. 13
12. 秋田杉桶樽	8. 2	27. 京表具	3. 13
13. 高山茶釜	8. 21	28. 京繡	3. 13
14. 紀州箆笥	8. 22	29. 桐生織	3. 16
15. 紀州へら竿	8. 22		

② 産地振興の指導

指定産地組合等が策定する振興計画、共同振興計画、ならびに伝産表示規程に関する指導助言等を行ったほか、国との情報共有により、活性化事業、連携活性化事業及び支援事業の実施に資する情報提供を行った。

2) 伝統的工芸品産地調査・診断等事業

① 産地実勢調査

伝統的工芸品産業の実勢の把握を目的として、産地における生産額、企業数及び従事者数に関する「実勢調査」を実施した。

② 産地青年部・青年会組織調査

産地組合内で活動する青年組織の実態を調査した。

③ 自治体伝統的工芸品産業支援関連予算調査

都道府県、協会会員政令指定都市、市町村並びに指定告示において「主な製造地域」となっている自治体に対し、伝統的工芸品産業従事者が活用できる予算についての調査を行い、当協会事業の参考とすると共に、自治体との連携推進の一助とした。

④ セミナーの開催

伝統的工芸品産地が抱える問題の中から「国内需要開拓」「インバウンド」にテーマを絞り、知見を有する講師を招き実例を紹介するセミナーを開催した。

講 師 白 方 健 (株) 船井総合研究所 地方創生グループ
テーマ「目からウロコ！ 伝統産業が需要獲得するための5つのコツ！」

篠 原 卓 (株) プレステージ・コアソリューション
(一社) ジャパンショッピングツーリズム協会所属
シニアアドバイザー

テーマ「成功と失敗事例大公開！伝統産業におけるインバウンド販促戦略のポイントとは！？」

東京会場	2020. 2. 26	(ビジョンルーム東京八重洲中央口)	受講者 17名
福岡会場	2020. 3. 3	(リファレンス駅東ビル)	受講者 12名
大阪会場	2020. 3. 4	(アットビジネスセンター大阪梅田)	受講者 8名

3. 普及推進事業

普及広報では、伝統的工芸品の各種媒体による PR、官民一体の伝統的工芸品月間キャンペーン事業、販路拡大にもつながる JTCW 事業、総合展示・情報発信施設として「伝統工芸青山スクエア」の運営、スクエアへの誘因を目指したエリア広告、また「伝統マーク」及び「伝統工芸士」の周知拡大をさらに推進し使い手の関心を喚起する PR を重点的に実施した。加えて、伝統的工芸品の技の一端を視覚的に紹介するイメージ映像を作成し、ホームページ及び YouTube 等で公開したほか、SNS 広告など効果的な新媒體を積極的に活用した。

また、媒体関係者との関係強化に努め取材依頼等に対応し、無料掲載（編集協力）の拡大を行った。

1) 伝統的工芸品普及等事業

伝統的工芸品に対する消費者・流通関係者の理解の増進に努めるとともに、伝統工芸青山スクエアの周知の向上並びに伝統工芸士の地位向上、伝統マークの認知向上を通じて、伝統的工芸品の PR を図った。

① 新聞・雑誌等

・「四季の味」	1 回	・「家庭画報」	2 回	・「Casa Brutus」	2 回
・「きものサロン」	1 回	・「婦人画報」	2 回	・「MONO マガジン」	1 回
・「美しいきもの」	1 回	・「芸術新潮」	2 回	・「SKYWARD」	1 回
・「和楽」	1 回	・「サライ」	1 回	・「VISA」	1 回
・「素敵なあの人」	1 回	・「ミセス」	1 回	・「Goods Press」	1 回
・「翼の大国」	1 回	・「テントウムシ」	1 回	・「大人が観たい美術展 2019」	1 回

・「音遊人」	1 回	・「日本橋老舗物語」	1 回	・「すごい美術展 100」	1 回
・「コンフォルト」	1 回	・「今日の料理」	1 回	・「&Premium」	1 回
・「3分クッキング」	1 回	・「クロワッサン」	1 回	・「大人のおしゃれ手帖」	1 回
・「クーネル」	1 回	・「文藝春秋」	1 回	・「FRaU」	1 回
・「リンネル」	1 回	・「婦人公論」	1 回	・「Pen」	1 回
・「ひととき」	1 回	・「週刊文春」	1 回	・「WEDGE」	1 回
・「週刊新潮」	1 回	・「レディー東京」	1 回	・「Discover Japan」	1 回
・「栄養と料理」	1 回	・「ゆうゆう」	1 回	・「Mono Master」	1 回
・「大人の週末」	1 回	・「ストーリー」	1 回	・「PRESIDENT」	1 回
・「ナチュリラ」	1 回	・「日経ウーマン」	1 回	・「PRESIDENT WOMEN」	1 回
・「男の隠れ家」	1 回	・「一個人」	1 回	・「CREA」	1 回
・「散歩の達人」	1 回	・「読売新聞」	2 回	・「BRUTUS」	1 回
・「岩手日報社」	2 回	・「metropolitana」	1 回	・「iNTOUCH」	2 回
・「公益法人」	1 回	・「Japan Times」	4 回	・「Metropolitana」	1 回
・「上沼恵美子のおしゃべりクッキング」	1 回				

② ダイレクトメールの発行

規格 大型ハガキ版 表裏4色カラー 発行回数4回

規格 通常ハガキ版 表裏4色カラー 発行回数7回

③ 映像制作

・伝統的工芸品映像 手技「TEWAZA」(11産地)

羽越しな布、近江上布、紀州漆器、秋田杉桶樽、松本家具、大阪金剛簾、播州三木打刃物、石州和紙、甲州手彫印章、京扇子、福山琴

・映像公開 62産地(協会 YouTube チャンネル)

PV数 9,455,366回(国内843,995回 海外8,611,371回)

前年PV数2,530,399回(国内301,176回 海外2,229,223回)

・伝統工芸青山スクエア 普及映像(日・英語2種)

・伝統的工芸品「お手入れ」映像 13本

・伝統的工芸品「匠の技」 2本

④ オンライン広告

・伝統工芸青山スクエアのPRを目的に、SNS広告を実施した。

実施期間 2020年3月(14日間)

実施種類	・Instagram	WEB サイト流入数	989
		投稿のリアクション数	407
		フォロワー増加数	102
・Facebook		WEB サイト流入数	488
		投稿のリアクション数	259
		フォロワー増加数	144
・Twitter		WEB サイト流入数	525
		投稿のリアクション数	255
		フォロワー増加数	373

⑤ 交通広告 看板・ポスター

・看板

都営地下鉄大江戸線	青山一丁目駅出口	2019.	4.	1~2020.	3.31
東京メトロ銀座線	青山一丁目駅構内	2019.	4.	1~2019.	4.25
東京メトロ半蔵門線	青山一丁目軌道内	2019.	4.	1~2020.	3.31
東京メトロ改札口看板(ナビタ)	5箇所	2019.	4.	1~2020.	3.31

- 青山一丁目駅新青山ビルショーケース 2019. 4. 1～2020. 3.31
- ・ポスター掲示
 - 赤坂郵便局 2019. 4. 8～2020. 3.22
 - ・メトロナビマップ配布
 - 東京メトロ・都営線 青山一丁目駅構内 2019. 6. 1～2020. 3.31
 - ・港区コミュニティバス「ちいバス」ラッピング広告
 - 2019. 4. 1～2020. 3.31
 - ・伝統工芸青山スクエア周辺エリア20,000世帯ポスティング広告
 - 7、10、1、3月 各回5,000部
 - ・交通広告
 - 車内吊り広告 (西武池袋線 1回、有楽町・副都心線 1回、埼京・りんかい線 1回)
 - パノラマネット (池袋駅大型ポスター 1回)
 - ポスター (東京メトロ 1回、JR 1回、西武線 1回)
 - パネル (西武線 1回)
 - ビックボード (西武池袋線構内 1回)
 - J・AD ビジョン (JR 東日本盛岡駅 1回)

⑥ メールニュース配信

- ・青山スクエア会員及び国内メディア関係者等を対象とした (青山時報) を配信した (月1回、計12回)

⑦ 無料広告

<紙媒体>

- | | | |
|------------|-----------------|--------------------------|
| ・「百年経営」 5月 | ・「日本の結婚式」 6月 | ・「大人のおしゃれ手帳」 8月、3月 |
| ・「東京散歩」 6月 | ・「婦人画報」 11月 | ・「Toyo Trend Ranking」 8月 |
| ・「ひといろ」 3月 | ・「家庭画報 国際版」 3月 | ・「Hotel Wedding」 7月 |
| ・「芸術新潮」 2月 | ・「日経 Style」 11月 | ・「Goods Press」 2月 |
| ・「音遊人」 2月 | ・「クロワッサン」 3月 | ・「MONO マガジン」 2月 |
| ・「芸術新潮」 3月 | ・「日本橋老舗物語」 3月 | ・「&Premium」 3月 |
| ・「和楽」 3月 | ・「コンフォルト」 3月 | ・「Pen」 3月 |
| ・「サライ」 3月 | ・「素敵なあの人」 3月 | ・「WEDGE」 3月 |
| ・「ミセス」 3月 | ・「男の隠れ家」 3月 | ・「Discover Japan」 3月 |
| ・「リンネル」 3月 | ・「CREA」 3月 | ・「Mono Master」 3月 |
| ・「婦人公論」 3月 | ・「BRUTUS」 3月 | ・「PRESIDENT WOMEN」 3月 |

<電波媒体>

- ・訪日外国人向けの旅行メディア「THE GATE」(WEB) 2019. 4～掲載
- ・テレビ朝日「じゅん散歩」 2019.10.23放送
- ・三井ガーデンホテル PR 映像 2019.11～
- ・港区の魅力発信映像 2020. 3
- ・TBS テレビ「和心百景」第127回～第129回 東京銀器 2019. 3.30～ 4.14放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第130回～第132回 京指物 2019. 4.21～ 5. 4放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第133回～第135回 甲州手彫印章 2019. 5.11～ 5.25放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第136回～第138回 秩父銘仙 2019. 6. 1～ 6.15放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第139回～第141回 大阪金剛簾 2019. 6.22～ 7. 6放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第142回～第144回 丸亀うちわ 2019. 7.13～ 7.27放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第145回～第147回 京うちわ 2019. 8. 3～ 8.17放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第148回～第150回 出石焼 2019. 8.24～ 9. 7放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第151回 二風谷アットウシ 2019. 9.14放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第152回 二風谷イタ 2019. 9.21放送

- ・TBS テレビ「和心百景」第153回 二風谷アットウシ 2019.10. 5放送
二風谷イタ
- ・TBS テレビ「和心百景」第154回～第156回 三州鬼瓦工芸品 2019.10.12～10.26放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第157回～第159回 南木曾ろくろ細工 2019.11. 2～11.16放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第160回～第162回 伊賀くみひも 2019.11.23～12. 7放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第163回～第165回 西陣織 2019.12.14～12.28放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第166回～第168回 江戸木版画 2020. 1. 4～ 1.18放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第169回～第171回 大堀相馬焼 2020. 1.25～ 2. 8放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第172回～第174回 土佐打刃物 2020. 2.25～ 2.29放送
- ・TBS テレビ「和心百景」第175回～第176回 上野焼 2020. 3. 7～ 3.21放送
- ・外務省ジャパンハウス・ロンドンでの映像公開（通年）

<その他>

- ・雑誌「和楽」WEB版 2020. 2. 6～掲載
- ・JNTO 認定外国人観光案内所「GLOCAL CAFE」“青ナビ” 2019.10～掲載

⑧ 訪日外国人誘致事業

年々増加する訪日外国人に対する工芸品産地への誘致対策として、産地が有する各種説明資料やホームページ等の外国語翻訳支援、通訳案内士の団体と連携し団体客の産地訪問時に通訳を派遣する事業も支援メニューとした。

通訳案内士、ホテルコンシェルジュ、旅行業関係者、将来、観光業に従事するため観光を学んでいる学生に対し、伝統的工芸品とその製造地域の観光について学ぶセミナーに対し経費を補助した。

セミナー実施産地 5産地

⑨ 伝統的工芸品ハンドブック

235品目版の「伝統的工芸品ハンドブック」改訂版を制作・配布した。

⑩ 「お伝えしたい伝統的工芸品」、「伝統工芸士の誇り」を作成・配布した。

2) 伝統的工芸品の表示の推進

伝統証紙を発行するとともに、産地組合の伝統マーク利用の促進に努めた。

① 伝統証紙事業（素材証紙含む）

a. 発行枚数 合計297,250枚（前年度341,225枚）

発行先内訳

染織品	39,950枚	陶磁器	7,000枚
漆器	0枚	木・竹工品	55,000枚
金工品	20,000枚	仏壇・仏具	1,300枚
和紙・文具	125,000枚	石・人形・諸工	4枚

b. 発行先数 25産地組合

② 伝統マーク使用状況 総件数324件（前年度342件）

a. パンフレット・ちらし・カタログ 計52件

地方公共団体 18件 産地組合等 26件 企業等 8件

b. ダイレクトメール・はがき・封筒等 計11件

産地組合等 11件

c. ポスター・パネル等 計33件

地方公共団体 9件 産地組合等 23件 企業等 1件

d. 看板等 計8件

地方公共団体 1件 産地組合等 6件 企業等 1件

e. 新聞広告 計11件

地方公共団体 1件 産地組合等 10件

f. その他（名刺、HP、教材誌等） 計209件

3) 伝統工芸青山スクエア等事業

伝統的工芸品の普及及び需要開拓、産地事業者の市場ニーズ把握を目的とする。経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合展示場として季節展示の実施、実演・体験教室の充実、展示什器及び展示場レイアウトの改修によるバリアフリー化を実行し展示効果を高めた。伝統的工芸品など産地の製品を魅力的な商材と見る民間事業者の問い合わせが増えていると共に外国人来場者の増加が顕著となっている。

改善課題としては、近年減少傾向である来場者を増やすため青山スクエアの認知度向上を重点課題とし、外国人来場者の更なる誘致や友の会入会促進をはじめとする情報発信、来店促進案内の強化を行う。具体的には商品の魅力及び産地・作者の情報を正しく伝えるために、接客の充実に加え来場者が期待する季節毎の品揃えや展示方法・提案方法の提案が挙げられる。

① 入場者数83,368名 月平均6,947名(前年度111,832名 月平均9,319名)

② 常設展示=124工芸品+3工芸材料・用具 (前年度124工芸品+3工芸材料)

【織 物】	11	村山大島紬、多摩織、小千谷縮、小千谷紬、信州紬、牛首紬、西陣織、阿波正藍しじら織、博多織、久留米緋、本場大島紬
【染 色 品】	3	東京手描友禅、有松・鳴海絞、京鹿の子絞
【その他繊維】	2	伊賀くみひも、京くみひも
【陶 磁 器】	25	大堀相馬焼、会津本郷焼、笠間焼、益子焼、九谷焼、美濃焼、常滑焼、赤津焼、瀬戸染付焼、四日市萬古焼、伊賀焼、京焼・清水焼、丹波立杭焼、出石焼、備前焼、萩焼、砥部焼、小石原焼、上野焼、伊万里・有田焼、三川内焼、波佐見焼、小代焼、薩摩焼、壺屋焼
【漆 器】	18	津軽塗、秀衡塗、浄法寺塗、川連漆器、会津塗、鎌倉彫、村上木彫堆朱、新潟漆器、木曾漆器、高岡漆器、輪島塗、山中漆器、飛騨春慶、越前漆器、若狭塗、紀州漆器、大内塗、香川漆器
【木 工 品】	14	岩谷堂箆笥、仙台箆笥、樺細工、大館曲げわっぱ、江戸指物、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、南木曽ろくろ細工、井波彫刻、京指物、大阪唐木指物、豊岡杞柳細工、紀州箆笥、宮島細工
【竹 工 品】	5	駿河竹千筋細工、高山茶釜、別府竹細工、紀州へら竿、都城大弓
【金 工 品】	9	南部鉄器、東京銀器、燕鎚起銅器、高岡銅器、越前打刃物、堺打刃物、大阪浪華錫器、播州三木打刃物、肥後象がん
【仏壇・仏具】	4	三河仏壇、八女福島仏壇、広島仏壇、七尾仏壇(交替出品)
【和 紙】	7	越中和紙、美濃和紙、越前和紙、因州和紙、石州和紙、阿波和紙、土佐和紙
【文 具】	7	豊橋筆、奈良筆、熊野筆、川尻筆、雄勝硯、赤間硯、播州そろばん
【石 工 品】	2	甲州水晶貴石細工、京石工芸品
【人 形】	5	宮城伝統こけし、江戸木目込人形、岩槻人形、江戸節句人形、博多人形
【諸 工 芸 品】	9	天童将棋駒、江戸からかみ、江戸切子、江戸硝子、江戸木版画、甲州印伝、尾張七宝、京扇子、京うちわ
【材料・用具】	3	庄川挽物木地、金沢箔、伊勢形紙

③ 特別展示

a. 特別展の開催

特別展28回(※「公募展」を除く)、匠コーナー40回を開催し、延べ215工芸品(前年度188工芸品(※「公募展」を除く))の指定工芸品等を展覧に供し、作り手と使い手との親密な交流に努めた。

b. 消費者参加企画

特別展開催に併せて製作実演及び体験教室を実施するなど、伝統的工芸品の理解促進に努めた。

④ その他事業

a. ぬりもの・やきものクリニック

柴田康時氏（輪島塗）の協力により、漆器・陶磁器の無料相談（修理希望者には実費修理）を実施した。（11回）

b. きものクリニック

元三越本店呉服売場勤務の一柳氏、現勤務の小林氏の協力により、長期間着用のない呉服のお直しや再利用のためのアドバイス、着こなしのご相談など和服の幅広いお客様からのお問い合わせに無料にて対応。月2回（年24回開催）

c. 伝統的工芸品の買い上げ

青山スクエアや外部イベントで試用可能な各産地の茶器・酒器ならびに青山スクエアや国際空港等に展示する伝統工芸士の作品を買い上げた。

d. 友の会の運営

会員数8,778名（2020.3.31現在）（前年度7,097名）

e. 外部展示協力

・伝統的工芸品展 in AEON MALL

イオン1%クラブに協力いただき、伝統的工芸品の持つ“日用品”としての用途と乖離した、現代人の抱く工芸品に対するイメージを拭くことを目的に、実際に工芸品を使用する機会を提供するイベントを実施することによって日常生活に取り入れることを目的に開催した。

【第1会場】

会場名	イオンモール成田（千葉県）
会期	2020. 1. 18（土）、19（日）10:00～17:00
出展工芸品	京友禅・京小紋、益子焼、伊賀焼、備前焼、伊万里・有田焼、小代焼、南木曽ろくろ細工、房州うちわ

【第2会場】

会場名	イオンモールりんくう泉南（大阪府）
会期	2020. 1. 25（土）、26（日）10:00～17:00
出展工芸品	加賀友禅、伊賀焼、備前焼、伊万里・有田焼、肥後象がん、播州そろばん、宮城伝統こけし

【第3会場】

会場名	イオンモール常滑（愛知県）
会期	2020. 2. 15（土）、16（日）10:00～17:00
出展工芸品	京友禅・京小紋、名古屋友禅・黒紋付、伊賀焼、備前焼、木曾漆器、高岡漆器、南木曽ろくろ細工

・羽田空港ラウンジ展示

羽田空港ラウンジ内ショーケースへの伝統的工芸品の展示

第一旅客ターミナル

POWER LOUNGE SOUTH / POWER LOUNGE NORTH（ゲート内2F）

2018. 11～

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外1F）

2019. 3～

第二旅客ターミナル

POWER LOUNGE NORTH（ゲート内3F）

2018. 11～

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外3F）

2019. 3～

POWER LOUNGE PREMIUM（国際線エリアゲート内3F）

2020. 3～

4) 伝統的工芸品月間推進等事業

経済産業省の省議決定で創設された「伝統的工芸品月間」を中心に、伝統的工芸品の国民生活への浸

透を推進するため、官民一体となって以下の事業を実施した。

① 「第36回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」の開催

共 催	経済産業省、伝統的工芸品月間推進会議、岩手県伝統的工芸品月間推進協議会		
日 時	2019.11.2 (土) 14:30～15:30		
会 場	盛岡市民文化ホール		
祝 電	内閣総理大臣ほか 17通		
参加人数	約600名 (前年度750名)		
式 次 第	主催者挨拶	経済産業大臣政務官	宮 本 周 司
		岩手県知事	達 増 拓 也
	来賓挨拶	自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟事務局長	
		衆議院議員	後 藤 茂 之
		衆議院議員	高 橋 ひなこ
		衆議院議員	階 猛
		参議院議員	木戸口 英 司
		参議院議員	横 沢 高 徳
	歓迎の辞	盛岡市長	谷 藤 裕 明
	表 彰	経済産業大臣表彰 (功労賞41名、奨励賞4名)	
		東北経済産業局長表彰 (13名)	
	受賞者代表挨拶	岩手県南部鉄器協同組合連合会会長	岩清水 晃
	子供が学んだ伝統的工芸品 (児童・生徒教育事業参加者感想文)		
	祝電披露		
	大会宣言	伝統的工芸品月間推進会議委員	
		(一財)伝統的工芸品産業振興協会代表理事	宮 川 孝 昭
	次期開催地挨拶	京都府副知事	山 下 晃 正

② 「2019伝統工芸ふれあい広場・岩手」の開催

伝統的工芸品の普及及び啓蒙促進を目的として開催するとともに流通関係者及び報道関係者に対する周知を図った。

後 援	経済産業省、岩手県伝統的工芸品月間推進協議会、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、京都市、独立行政法人中小企業基盤整備機構		
会 期	2019.11.3 (日)～11.5 (火)		
会 場	岩手産業文化センターアピオ		
入 場 者	約84,000名		
開 会 式	主催者挨拶		
	岩手県知事		達 増 拓 也
	(一財)伝統的工芸品産業振興協会代表理事		宮 川 孝 昭
	来賓代表挨拶		
	自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟/衆議院議員		高 橋 ひなこ
	岩手県議会議長		関 根 敏 伸
	テープカット		

催事内容

a. 製作実演 15工芸品

【織 物】小千谷縮	【染 色 品】東京手描友禅、京鹿の子絞
【陶 磁 器】信楽焼、波佐見焼、薩摩焼	【漆 器】輪島塗

【木工品】一位一刀彫

【文具】雄勝硯、熊野筆

【諸工芸品】山鹿灯籠

b. 製作体験 18工芸品

【織物】奥会津昭和からむし織

【陶磁器】九谷焼、信楽焼

【竹工品】別府竹細工

【仏壇・仏具】三条仏壇

【文具】奈良墨、播州そろばん

【貴石細工】甲州水晶貴石細工

【諸工芸品】江戸べっ甲

【指定外】京真田紐（次期開催地）

【金工品】東京銀器、越前打刃物

【石工品】真壁石燈籠

【材料・用具】庄川挽物木地

【染色品】京友禅

【漆器】大内塗

【金工品】越前打刃物

【和紙】越前和紙

【石工品】真壁石燈籠

【人形・こけし】江戸木目込人形、博多人形

【材料・用具】庄川挽物木地

c. 特別展示

「繭から生糸まで」（展示・糸取り実演）

一般財団法人大日本蚕糸会

「全国食空間テーブルコーディネート展」

食空間コーディネート協会

「伝統工芸品の大技」

「三井ゴールドエン賞作品展示」

「隠し技の世界」

「伝統的工芸品×キャラクターコラボ」

「子供が学んだ伝統的工芸品作文展示」

「職人になるための施設のご案内」

d. 都府県 PR コーナー（32都府県）

e. 伝統的工芸品紹介 写真展示（232工芸品）

f. 伝統工芸ステージ

2019.11. 3（日）

10:30～11:00

和楽器演奏会（全国邦楽器組合連合会）

11:45～12:45

別府竹細工の四海の籠制作（別府竹製品協同組合青年部）

13:00～13:30

和楽器演奏会（全国邦楽器組合連合会）

14:30～15:15

オープンファクトリー「五感市」トークショー（岩手県）

2019.11. 4（月）

11:00～11:30

舞妓の着付け体験（西陣織会館）

12:00～13:00

いけばな「草月流」（草月文化事業）

13:30～14:00

舞妓の着付け体験（西陣織会館）

14:30～15:15

漆文化をつなぐ岩手の若手職人クロストーク（岩手県）

15:30～16:00

舞妓の着付け体験（西陣織会館）

2019.11. 5（火）

11:30～12:00

都城大弓製作（都城弓製造協同組合）

13:30～14:15

てつびんの学校（岩手県）

③ 「2019 全国くらしの工芸展・岩手」の開催

一般来場者に加え幅広く周知を行い開催後の商機の継続を図った。

後援 経済産業省/岩手県伝統的工芸品月間推進協議会/独立行政法人中小企業基盤整備機構

会期 2019.11. 3（日）～11. 5（火）

会場 岩手産業文化センターアピオ

小間数 62小間（前年度75小間）

出展工芸品 37品目（前年度49品目）

入場者数 約84,000人

④ 「第22回日本伝統工芸士会作品展」の開催

伝統工芸士が日頃より研鑽を重ねている技術・技法により制作した作品を展示紹介するとともに、コンクールを実施して各賞を授与した。

共 催 日本伝統工芸士会

後 援 経済産業省、岩手県、盛岡市、大船渡市、花巻市、久慈市、遠野市、一関市、二戸市、八幡平市、奥州市、滝沢市、雫石町、紫波町、平泉町、九戸村、一戸町

会 期 2019.11. 3 (日) ~ 11. 5 (火)

会 場 岩手産業文化センター アピオ

出 品 数 169点

審査結果

衆議院議長賞	山中漆器	ふくろうの森蒔絵香炉	針 谷 絹 代
経済産業大臣賞	九谷焼	赤絵金欄細密吉祥文大皿	高 明
東北経済産業局長賞	川連漆器	桜文沈金漆箱	躑躅森 祐 子
岩手県知事賞	浄法寺塗	三段丸姫重(溜)	藤 森 由美子
盛岡市長賞	江戸切子	継往開花	中 宮 涼 子
大船渡市長賞	九谷焼	翔	堀 江 祐夫子
花巻市長賞	香川漆器	スシオケ(シャクハク紋)	渡 辺 光 朗
久慈市長賞	久米島紬	十字ヒチサギー	桃 原 禎 子
遠野市長賞	西陣織	夏物角帯	石 川 真 理
一関市長賞	九谷焼	盛金葡萄図青粒花瓶	仲 田 錦 玉
二戸市長賞	江戸木版画	円山応挙筆杉戸障壁画	朝 香 元 晴
		木版『朝顔狗子図』	
八幡平市長賞	南部鉄器	鉄瓶「双」	綱 取 光 男
奥州市長賞	岩谷堂箆笥	折戸付き小箆笥	及 川 雄
滝沢市長賞	東京手描友禅	高原	高 橋 貞 雄
雫石町長賞	甲州水晶貴石細工	瑪瑙茶碗(銘 雷過ぐ)	河 野 道 一
紫波町長賞	西陣織	伏見稻荷大社	中 尾 友 美
平泉町長賞	赤間硯	紫金石 瀑布の硯	下 井 昭 弘
九戸村長賞	常滑焼	昭龍天目ポット	梅 原 昭 二
一戸町長賞	伊万里・有田焼	野の花 水差し	梶 原 真理江
日本伝統工芸士会会長賞	大阪浪華錫器	錫漆津軽仕上	高 井 文 晴
	／津軽塗	ロング唐塗タンブラー	

(一財)伝統的工芸品産業振興協会賞

越前打刃物 尺付そば切包丁積層紋 加 茂 詞 朗

※東武百貨店審査委員の選定による東武百貨店賞

東武百貨店賞	金沢漆器	丸・三角・四角 一双香合	村 田 百 川
東武百貨店青年奨励賞	江戸切子	静湖底大鉢	細小路 圭
東武百貨店テーマ賞	東京染小紋	訪問着(宇宙)	金 田 朝 政
東武百貨店特別賞	博多人形	富士仰ぐ三保の松原に「羽衣」	益 永 栄 喜
東武百貨店特別賞	博多人形	お多福 鶴と亀	中 野 浩

⑤ 「伝統的工芸品展WAZA2020」の開催

経済産業大臣指定伝統的工芸品をはじめ、全国の工芸品を一堂に集めた国内最大級の工芸品展を首都圏で開催し、日本の伝統技術の基盤といえる手作り技術の継承、向上について国民の理解と支援を喚起し、暮らしに工芸品を普及浸透させるために需要の拡大を図り、我が国のもの作り産業の振興と工芸品産業を有する地域経済の発展に資することを目的として開催した。

開催にあたり出展者向けの事前説明会を行い、消費者へ訴求のための媒体掲載商品・商品展開、

伝統的工芸品への関心を高める PR 企画及び接客についての事前準備を行った。

出展業種の偏りを緩和し来場者に多種多様な伝統的工芸品を紹介するため、一部の品目に積極的な出展を依頼した。また、交通広告の掲出及び広報チラシの配布エリア拡大等を実施した。

会 期	2020. 2.20 (木) ～ 2.25 (火) 6日間
会 場	東武百貨店池袋店 8階催事場
後 援	経済産業省、中小企業庁、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、富山県、石川県、愛知県、岐阜県、三重県、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、福岡県、長崎県、鹿児島県、秋田市、さいたま市、静岡市、名古屋市、京都市、福岡市、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、公益財団法人日本デザイン振興会、一般財団法人生活用品振興センター、一般財団法人地域活性化センター、独立行政法人中小企業基盤整備機構
催事内容	経済産業大臣指定伝統的工芸品 97品目、ふるさと工芸品 10都府県出品
製作実演	26品目 (経済産業大臣指定伝統的工芸品21品目 ※ふるさと工芸品(都府県)4品目) 【織 物】羽越しな布、牛首紬 【染 色 品】東京手描友禅 【陶 磁 器】大堀相馬焼、信楽焼、三川内焼 【漆 器】秀衡塗、川連漆器、鎌倉彫 【木 工 品】仙台箆笥、井波彫刻、京指物 【金 工 品】東京銀器 【仏壇・仏具】京仏壇、京仏具 【文 具】奈良墨、赤間硯 【人 形】江戸木目込人形、岩槻人形、博多人形 【諸 工 芸】甲州手彫印章 【ふるさと】熱海楠細工、八雲塗、薩摩つげ櫛/薩摩糸びな
入場者数	121, 215名(昨年度143,090名)
交通広告	成田空港B1ポスター・羽田空港デジタルサイネージ JR山手線窓上ビジョン、東武東上線中吊り広告、西武池袋線中吊り広告、地下鉄丸ノ内線中吊り広告、地下鉄有楽町線・副都心線中吊り広告、JR埼京線・りんかい線中吊り広告、西武線主要駅ポスター、西武池袋駅ポスター、JR池袋駅ポスター
そ の 他	制作体験、都府県紹介パンフコーナー 列品解説 2020. 2.22 (土) 松 浦 弥太郎(クリエイティブディレクター) 2020. 2.23 (日) 森 田 空 美(着物研究家)

出品工芸品の業種別内訳

業種	出品数(前回)	指定品目数
織 物	11(11)	38
染 色 品	5(4)	13
その他繊維製品	2(1)	5
陶 磁 器	14(11)	32
漆 器	12(11)	23
木 竹 品	14(14)	32
金 工 品	8(4)	16

仏壇・仏具	4 (4)	1 7
和紙・文具	6 (6)	1 9
貴石・石工品	3 (2)	6
人 形	5 (5)	9
諸工芸品	1 2 (1 1)	2 2
材料・用具	1 (1)	3
合 計	9 7 (8 6)	2 3 5

⑥ JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2019 (JTCW2019) の開催

伝統的工芸品に対する国内外の消費者・流通関係者への理解の増進及び伝統的工芸品の生産者消費者の交流を目的として「JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2019 (以下、JTCW 2019)」を開催した。

今年で6回目となったこのイベントは、首都圏の青山・六本木エリア、銀座・丸の内エリアなどの32店舗のインテリア・ファッション・専門店などのショップが参加。伝統的工芸品の展示販売、実演やワークショップに加え、コラボレーション商品の発表、各店舗を巡るスタンプラリーを実施。イベント開催以降、数年にわたり継続的に取引が続けられ展開している店舗もある。

会 期 2019.10.18 (金)～10.31 (木)

メイン会場 伝統工芸 青山スクエア

参加店舗一覧 ・青山・原宿・表参道エリア

二風谷アットゥシ・イタ 西洋民芸の店 グランピエ
久留米絣 VA-VA CLOTHING & VARIETY

本場大島紬 かまわぬ 原宿

小石原焼 Sarasa design lab

波佐見焼 Attractions

天草陶磁器 CIAO PANIC COUNTRY MALL 原宿

山中漆器 プレインピープル青山

奥会津編み組細工 伝統工芸 青山スクエア

別府竹細工 TOKYO FANTASTIC OMOTESANDO

江戸切子 REAL Style 青山店

甲州印伝 玉川堂 青山店

・銀座・日本橋エリア

小石原焼 プレインピープル東急プラザ銀座

小代焼 プレインピープル日本橋高島屋 S.C.

樺細工 ノリタケ・大倉陶園 銀座店

京指物 玉川堂 銀座店

堺打刃物 安藤七宝店 東京支店

大阪浪華錫器 AKOMEYA TOKYO 銀座本店

阿波和紙 genten 銀座店

土佐和紙 genten monococoro GINZA SIX

江戸切子 東京鳩居堂 銀座本店

・浅草・蔵前エリア

羽越しな布 REN

本場大島紬 かまわぬ 浅草

信楽焼 Maito Design Works

南木曽ろくろ細工 SyuRo

越前和紙 カキモリ

奈良筆 nkstand by kakimori

・ 神楽坂・中目黒・自由が丘エリア

伊万里・有田焼 品品

小代焼 SML

大館曲げわっぱ AKOMEYA TOKYO in la kagu

・ 吉祥寺・代々木上原・成城エリア

丹波立杭焼 MARKUS

砥部焼・天草陶磁器 HENSEL&GRETEL 成城店

雄勝硯 Roundabout

織物・染色品・その他繊維製品（４）、陶磁器（８）、漆器（１）、木・竹工品（６）、金工品（２）、和紙（３）、文具（２）、 諸工芸品（２）

5) I Tを活用した伝統的工芸品活性化等事業

ホームページにおいて経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合的な情報発信を行ったほか、オンラインショップを運営し、全国の伝統的工芸品の一部をインターネット上で紹介した。

HP閲覧分析結果

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
スクエア	セッション数(件)	43,679	53,165	49,711	50,542	51,534	47,211
	ページビュー数(項)	187,038	229,480	242,138	266,576	272,731	197,360
協会	セッション数(件)	2,709	3,423	4,357	5,613	5,082	4,523
	ページビュー数(項)	6,810	8,461	10,042	12,274	10,705	9,208

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
スクエア	セッション数(件)	48,135	50,664	48,194	67,852	69,327	48,402
	ページビュー数(項)	137,505	144,363	134,270	191,665	186,275	156,074
協会	セッション数(件)	4,643	5,291	5,832	5,660	5,889	4,429
	ページビュー数(項)	9,654	10,691	13,094	11,579	12,059	9,321

ホームページ掲載工芸品数 235 工芸品 オンラインショップ掲載点数 443 点

ホームページは、情報発信機能を拡充し鮮度の高い情報発信を行うとともに、閲覧情報の解析を行い利用者の利便性を高める改善を進めた。また、英語サイトの充実をはじめとした多言語化を行い、よりグローバルな情報発信を可能とした。

簡単に情報にアクセスし情報共有及び拡散ができるインターネットの利点を最大限に生かし、多種多様な伝統的工芸品の魅力を訴求するとともに、工芸品産地とのネットワークを構築し、信頼性の向上に努め、直近（旬）の情報提供を行った。

6) 各種イベントへの後援等

産地組合、関係地方自治体からの申請に対し、後援等名義の使用を承認した（73件）。

4. 需要開拓事業

国内外の需要開拓を拡大するため、現地のニーズ把握のための展示運営、見本市参加及び現在の生活に適応する商品づくりを支援する公募展、フォーラムを実施した。

1) 伝統的工芸品公募展等事業

本展では、伝統的工芸品の作り手に作品を公募し、審査のうえ入選作品展を開催することで、日ご

ろ積み重ねている技術・技法を評価するとともに、現代生活で使われ続けるための需要を喚起する目的で開催した。

募集する作品は見て愛でるためのものではなく「日常生活で使用するもの」とし、日本の美意識を受け継ぎ、実用性と耐久性を兼ね備え、消費者意識をとらえるための工夫やアイデアが表現された作品を評価の対象とした。

① 開催概要

名 称	令和元年度全国伝統的工芸品公募展
後 援	経済産業省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会
応 募 入 選	工芸品数 94 品目、応募数 166 点、応募者数 144 名 49 点
審査会 作品展 会 期 会 場	2019.12.11（水） 於：協会 全国伝統的工芸品公募展 入選作品展 2019.12.20（金）～2020. 1. 9（木） 伝統工芸青山スクエア

② 審査委員

委員長	増 村 紀一郎	東京藝術大学名誉教授 重要無形文化財「髹漆」保持者
副委員長	御手洗 照 子	有限会社T-POT代表取締役
委 員	宇 野 万貴子	高島屋 MD本部呉服部副部長兼日本橋店呉服部長
	亀 山 渉	経済産業省 製造産業局 伝統的工芸品産業室室長
	北 村 仁 美	東京国立近代美術館主任研究員
	黒 川 廣 子	東京藝術大学 大学美術館教授
	小 稲 彩 人	岐阜県セラミック研究所専門研究員
	田 中 敦 子	工芸ライター
	棚 町 敦 子	「美しいキモノ」エディトリアル スーパーバイザー
	林 克 美	日本伝統工芸士会 副会長
	日 野 明 子	クラフトバイヤー
	宮 川 孝 昭	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事

（五十音順・敬称略）

③ 審査結果 入賞 13 点

内閣総理大臣賞	山中漆器	むらくもカップ	(有)浅田漆器工芸
		朱・白	
経済産業大臣賞	鎌倉彫	渦文組皿	奴 田 伸 宏
経済産業省製造産業局長賞	仙台筆筥	俵式小簞笥	菅 野 裕 喜
		万年筆仕様	
中小企業庁長官賞	木工芸品	田・莞(てん・でん)	羅 琪
日本商工会議所会頭賞	大阪浪華錫器	錫タンブラー群星	大阪 錫器(株)
		(5色)	
全国商工会連合会会長賞	江戸指物	市松小引出箱	根 本 一 徳
全国中小企業団体中央会会長賞	津軽塗	プレート	白 川 明 美
(一財)伝統的工芸品産業振興協会賞	江戸硝子	void～銀河の器～	松 浦 健 司
日本伝統工芸士会会長賞	高岡銅器	アストロリン	(株)山口久乗
若手奨励賞	近江上布	生平手織名古屋帯	山 口 礼 子
	江戸切子	彗星	北 白 聡 志
バイヤー賞	笠間焼	灰釉八角皿	小 林 哲 生
	長崎はりこ	吊るし猫	堀 田 孝

全国伝統的工芸品公募展における出品工芸品の業種別内訳

業種	指定	非指定	産地計	出品数	前年度比
織 物	9	5	14	28	-1
染色品	7	1	8	18	9
その他 繊維製品	0	2	2	2	-1
陶磁器	12	4	16	26	-3
漆 器	7	4	11	19	-12
木工品	8	6	14	19	3
竹工品	1	1	2	2	-3
金工品	4	2	6	13	-2
仏壇・仏具	2	1	3	4	-3
和紙	0	2	2	2	0
文具	1	0	1	3	1
貴石細工	0	0	0	0	-1
人形・こけし	0	0	0	0	-4
諸工芸品	9	6	15	23	2
材料・用具	0	0	0	0	-1
コラボ	2	3	5	7	7
合 計	62	37	99	166	-9
指定＝経済大臣指定伝統的工芸品，非指定＝経済大臣指定を受けていない工芸品					

※コラボの項目は本年より追加。

2) フォーラム等事業

伝統的工芸品の「技や素材」を活かして、現代のニーズにマッチする新しい商品づくりを支援するため、「作り手」と、販路を持つプロデューサーとがマッチングを行い、9プロジェクトを設置して、新商品を開発した。昨年度に引き続き「インテリアライフスタイル展」に参加したことにより、メディアの取材を受けてPRに結びつけたほか、流通関係者にアピールすることにより、販売取扱い先をひろげ、百貨店等のバイヤーからも出展者に対しコンタクトがあるなど幅広く販売・PRの機会を得た。

① プレゼン会

事業に応募した事業者が、公募により選出されたプロデューサーに向けて自社の技術のアピールを行い、どのような制作が可能かプレゼンテーションを行った。

参 加 作り手：8社 プロデューサー：4名

日時場所 2019.11.19（火） 於：協会

② 審査会 各事業者とプロデューサーが作成した開発製品の申請内容を審査した。

プロデューサー		日 時	申請数	承認数
島 村 卓 実	株式会社クルツ 代表取締役	2020.1.9（木）	6件	5件
渡 邊 真 典	有限会社クロスエッジ代表取締役	2020.2.4（火）	2件	2件
熊 田 剛 祐	株式会社東屋代表	2020.2.6（木）	2件	2件

③ インテリアライフスタイル TOKYO への出展

会 期 2019. 7. 17 (水) ～ 7. 19 (金)
会 場 東京ビッグサイト
出 展 7 件 (7 産地)

④ 青山スクエアでの紹介

常設展において年間を通じて成果品を来場者に紹介した。(3ヶ月毎入替)

出 展 4 件 (4 産地)

3) 伝統的工芸品普及・展示等事業

① テーブルウェア・フェスティバル 2020

伝統的工芸品の普及啓発を推進する目的で、「テーブルウェア・フェスティバル 2020」の特別企
「令うるわしき和のうつわ～Traditional Crafts Gallery～」に出展した。

会 期 2020. 2. 2 (日) ～ 2. 10 (月)

会 場 東京ドーム

来 場 者 255,455人

② JAPAN BRAND FESTIVAL 2020

ジャパンブランドを支援する団体/企業、プロジェクト等が中心となり展開する、もの・文化・
人に「触れる体験」を主体とした JAPAN BRAND FESTIVAL 2020 においてブースを出展。青山
スクエアを広範囲に紹介する場として活用した。

会 期 2020. 3. 5 (木) ～ 3. 8 (日)

会 場 渋谷ヒカリエ 8/COURT, CUBE

4) 海外展開支援等事業

伝統的工芸品産業製品及び製造者が日本の高品質な商品の魅力や、歴史・文化を背景とした独自性
を、常設ショールームを通じ、世界へ発信した。

欧米全体へのトレンド発信地でもあるフランス・パリにおいて伝産協会の欧州における拠点として
開設したショールームでは、前半は出展者が主体となり自ら市場関係者との BtoB の商談に参加する
機会も設け、様々なイベントを実施し、現地バイヤー、メディア等への訴求力を高める取り組みを展
開した。

また後半には一般消費者の意見収集を行うべく、テストマーケティングを実施した。

加えて拡大する中国市場への伝統的工芸品の普及促進向け、重慶に常設ショールームを設置し、
同様に現地での市場調査を行った。

① ESPACE DENSAN

平成28年10月に欧州の拠点として設立したショールーム ESPACE DENSAN において、海
外の新たな販路を広げるため、幅広い取り組みを展開した。

昨年度の前半は BtoB の取り組みとしてテーマを基に産地事業者を募り、ショールーム内で伝統
技術や商材への理解を深める目的で作り手の実演や講演などのイベントを実施するとともに、現地
バイヤー・メディア等への訴求力を高める取り組みや、外部への営業活動を行った。

後半は BtoC の取り組みを行い、青山スクエアの商品を展示することで一般消費者の意見収集を
行い、現地からの声を産地へフィードバックした。

【前 期】

会 期 2019. 4. 2 (火) ～ 9. 28 (土)

出展状況 BtoB 事業者によるテストマーケティング

4月 2日～4月13日 ファッション小物

4月15日～5月 4日 茶の湯

5月 6日～5月18日 酒 器

5月20日～6月 1日 和 紙

6月 3日～6月15日 テーブルウェア

6月18日～9月28日 「現代に生きる工芸」博多織、別府竹細工、尾張仏具

【後 期】

会 期 2019.10. 2 (水) ～ 2020. 3.14 (土)

出展状況 青山スクエア出品産地よりアンケートを実施し、希望産地の中よりテーマに基づき一部セレクトして実施した。

10月 日本独特のフィギュア

11月 文具・書道

12月 クリスマス

1月 和食の世界

2月 青の世界

3月 総集編

② 中国重慶 常設展示場

近年、中国で高い関心を寄せられている日本の伝統的工芸品に対する需要実態動向の調査及びPRする目的で、これまでのパリでのショールームに加え重慶に常設展示場を開設した。中国の重慶それも常設店舗を開設した理由は下記のとおりである。

- a. 文化面でも起源を共にすることの多い中国は目覚ましい発展を遂げていることで知られており、今後、文化面が発達していくことが予想される。その際、工業大量生産ではないものが注目されるであろう社会でどのように受容されていくかを調査することは大きな価値があること。
- b. 平成30年度に、北京・上海・重慶の3都市において行った短期展示のテストマーケティングでは最も反応が良かったこと。
- c. JETRO資料等によると、重慶は中国の都市の中でも最も事業拡大が期待されている都市のひとつであり、今後さらに社会の充実という観点で成長が予想され、購買意欲も大いに伸びると予想されること。
- d. 常設店舗を持つことは、リスクもあるものの長きにわたって継続的に情報を発信でき、消費者からのダイレクトな反応が得られ、意見を収集しやすいこと。

【店舗概要】

店舗名	青山 SQUARE 重慶店
店舗住所	渝中区白象街259号附13号
営業時間	11:00～19:00
定休日	毎週月曜日
開店日	2019.11. 8 (金)
店舗面積	173㎡
取扱品	450点以上

5) 有力団体・企業との連携の推進

- ① 三井広報委員会が実施する「三井ゴールデン匠賞」の募集告知、受賞者広報に協力した。
- ② 一般財団法人大日本蚕糸会に対し、指定産地の中から絹産業振興に貢献した方を推薦した。
- ③ 2020オリンピック・パラリンピック ライセンシング商品開発募集告知に協力した。

5. その他の振興事業

同一業種あるいは、全国の工芸品振興拠点である伝産会館等による情報交換等を目的に、それぞれの団体において下記のとおり開催され、当協会は側面的に支援し、連携の促進に努めた。

1) 日本伝統工芸士会

① 産地伝統工芸士会会長会議（総会）の開催

2019. 6. 13（木）

於：ホテルメトロポリタン（東京都豊島区）

② 第37回全国伝統工芸士大会の開催

2019. 11. 2（土）

式典：盛岡市民文化ホール（岩手県盛岡市）

懇親会：ホテル紫苑（岩手県盛岡市）

2) 全国伝産会館連絡協議会

運営検討会の開催

2020. 2. 20（木）

於：ホテルメトロポリタン（東京都豊島区）

3) 全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会

① 総会の開催

2019. 6. 21（月）

於：協会

② 第24回全国伝統的工芸品仏壇仏具展の開催

後援 経済産業省、中小企業庁

主催 全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会、一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

会期 2020. 2. 29（土）～ 3. 1（日）

会場 東京都立産業貿易センター台東館

出品数 53点

4) 自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟総会への出席、要望

2019. 10. 29（火） 於：自由民主党本部

Ⅱ. 法人の概況

1. 設立年月日

平成23年5月26日

2. 定款に定める目的

この法人は、伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- 1) 伝統的工芸品の製造の事業に関する経営の改善及び合理化その他当該事業の健全な経営に関し、調査、研究及び指導を行うこと。
- 2) 展示会の開催その他需要の開拓を行うこと。
- 3) 会員に対し、伝統的工芸品に関する需要の状況、製造の技術又は技法、原材料等について情報の提供を行うこと。
- 4) 伝統的工芸品産業に関する振興計画及び共同振興計画の作成及びその実施について指導、助言等を行うこと。
- 5) 伝統的工芸品の原材料、製造過程、品質等の改善に関する研究を行うこと。
- 6) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品を素材とした製品の品質表示について指導、助言等を行うこと。
- 7) 伝統的工芸品に関する資料の収集及び調査を行うこと。
- 8) 伝統的な技術又は技法に熟練した従事者の認定を行うこと。
- 9) 伝統的工芸品産業に関する活性化事業、連携活性化事業及び支援事業の実施に必要な情報の提供を行うこと。
- 10) 伝統的工芸品産業の後継者の育成、技術・技法の継承及び改善に関する事業を行うこと。
- 11) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品に関連する物品の販売の事業を行うこと。
- 12) その他この法人の目的を達成するため、必要な事業を行うこと。

4. 会員の状況

会 員	2020.3.31現在	2019.3.31現在
産地組合	241	238
団 体	43	42
企業・個人	135	132
都府県・政令市	56	56
市区町村	116	117
合 計	591	585

5. 主たる事務所の状況

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目1番22号

Ⅲ. 役員会等に関する事項

1. 理事会の開催

1) 第41回理事会

開催日	2019. 6. 7 (金)
会場	当協会会議室
出席理事	12名
議案	第1号議案 平成30年度伝産協会事業報告及び収支決算 第2号議案 平成30年度公益目的支出計画実施状況報告 第3号議案 「当協会役員等の在任期間等に関する規程」改定案 第4号議案 次期役員及び評議員候補者案
報告事項	(1) 伝統工芸青山スクエア運営状況 (2) パリ常設店舗の状況 (3) 理事会交流会収支報告 (4) 評議員選定委員会委員(事務局員)の選定 (5) 羽田空港 POWER LOUNGE (6) 東京 2020 公式ライセンス商品「伝統工芸品コレクション」

2) 第42回理事会

開催日	2019. 6. 25 (火)
会場	当協会会議室
出席理事	14名
議案	第1号議案 代表理事、副代表理事、業務執行理事等の選任 第2号議案 産地連絡会議員の選任 (1) 次期監事の選定結果 (2) 次期評議員の選定結果

3) 第43回理事会

開催日	2019. 11. 3 (日)
会場	岩手産業文化センター アピオ 会議場1階「第1会議室」
出席理事	11名
議案	第1号議案 評議員の異動 第2号議案 新証紙の進め方
報告事項	(1) 伝統工芸士認定試験、更新試験の状況 (2) フォーラム事業について (3) パリのエスパス DENSAN (BtoB) について (4) NMF 青山一丁目ビル貸室賃貸借契約の更新について

4) 第44回理事会

開催日	2020. 3. 18 (水)
会場	当協会会議室
出席理事	11名
議案	第1号議案 令和2年度 事業計画・収支予算について 第2号議案 評議員の退任に伴う補充の考え方について 第3号議案 理事会ならびに評議員会の開催について

	第4号議案	会員規程の改定について
	第5号議案	「名誉伝統工芸士」制度について
	第6号議案	「新タイプ証紙」今後の進め方について
報告事項	(1)	月間PRキャンペーンについて
	(2)	評議員選定委員会の結果について
	(3)	伝統的工芸品展 WAZA について
	(4)	NMF 青山一丁目ビル貸室賃貸借契約の更新について

2. 評議員会の開催

	第15回評議員会	
開催日	2019. 6. 24 (月)	
会場	当協会会議室	
出席評議員	7名	
議案	第1号議案	平成30年度事業報告及び収支決算について
	第2号議案	次期理事および監事の選任について
報告事項	(1)	平成30年度公益目的支出計画実施報告について
	(2)	平成30年度 青山スクエア年次報告について
	(3)	平成30年度出品者協議会収支決算報告について
	(4)	次期評議員会の選定結果について

3. 評議員選定委員会の開催

開催日	2020. 1. 23 (木)	
会場	花・味兆 (東京都港区)	
出席委員	5名	
議案	評議員の退任に伴う理事会提案候補者の選任について	

4. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催

開催日	2019. 9. 20 (金)	
会場	アイビーホール 5階「リリー」(東京都渋谷区)	
協会説明	(1)	伝産協会の業務報告
	(2)	出席者からの産地現状報告、意見交換

5. 業務執行会議の開催

2019. 4. 18 (木)
2019. 5. 16 (木)
2019. 7. 26 (金)
2019. 10. 29 (火)
2019. 12. 19 (木)
2020. 1. 17 (金)
2020. 3. 10 (火)

IV. 庶務事項

1. 基本財産の造成

※下記1)、2)の表の金額は、時価評価ではなく、実際にご入金いただいた金額を記載

1) 基本財産の内訳

単位：円

区 分	令和元年度	昭和 50 年度～平成 30 年度	累 計
国	0	300,000,000	300,000,000
地方公共団体	0	295,000,000	295,000,000
民 間	170,000	185,935,000	186,105,000
伝統的工芸品産業振興協会	0	860,000	860,000
計	170,000	781,795,000	781,965,000

2) 民間寄付金・負担金の業種別状況

単位：円

業種	令和元年度		昭和 50 年度～平成 30 年度		累 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
織 物	0	0	41	32,600,000	41	32,600,000
染色・繊維製品	1	100,000	27	11,440,000	28	11,540,000
陶 磁 器	0	0	40	13,050,000	40	13,050,000
漆 器	0	0	25	7,690,000	25	7,690,000
木 竹 品	0	0	35	10,500,000	35	10,500,000
金 工 品	1	10,000	21	5,000,000	22	5,010,000
仏 壇	0	0	18	5,425,000	18	5,425,000
和紙・文具	0	0	31	4,750,000	31	4,750,000
諸工芸品	1	60,000	44	8,340,000	45	8,400,000
銀 行 等	0	0	9	75,000,000	9	75,000,000
団体・個人	0	0	29	12,140,000	29	12,140,000
計	3	170,000	320	185,935,000	323	186,105,000

2. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：百万円

事業年度	R2年 3 月 期	31 年 3 月 期	30 年 3 月 期	29 年 3 月 期	28 年 3 月 期	27 年 3 月 期
前期繰越収支差額	24	42	43	15	16	9
当期収入合計	967	974	1,009	1,041	1,002	965
当期支出合計	973	992	1,010	1,013	1,003	958
当期収支差額	△6	△18	△1	28	△1	7
次期繰越収支差額	18	24	42	43	15	16
資産合計	1,012	1,010	1,027	1,019	1,026	990
負債合計	144	142	154	143	149	140
正味財産	868	868	873	876	877	850

3. その他の庶務事項

1) 登 記

2019. 8. 8

評議員、理事、代表理事及び監事の変更

2) 監事監査

2019. 6. 3

2018 年度事業及び決算に対する監査

3) 補助金監査等

2019. 5. 7～ 9

2018 年度補助金確定監査（経済産業省）

2019. 5. 13～17

2018 年度収支決算についての調査（岡部公認会計士事務所）

4) 報告

2019. 6. 27

内閣総理大臣宛 公益目的支出計画実施報告書提出（電子申請）

5) 国庫補助金関係手続

2019. 3. 14

2019 年度交付申請

2019. 4. 1

2019 年度交付決定

2019. 4. 10

2018 年度実績報告

2019. 5. 21

2019 年度第 1 回概算払請求

2019. 6. 5

2019 年度第 1 回交付 80,000,000 円

2019. 6. 19

2018 年度補助金額確定

2019. 7. 29

2019 年度第 1 四半期報告

2019. 7. 29

2019 年度第 2 回概算払請求

2019. 8. 9

2019 年度第 2 回交付 120,000,000 円

2019. 10. 24

2019 年度第 2 四半期報告

2019. 10. 24

2019 年度第 3 回概算払請求

2019. 11. 6

2019 年度第 3 回交付 200,000,000 円

2020. 1. 27

2019 年度第 3 四半期報告

2020. 1. 27

2019 年度第 4 回概算払請求

2020. 1. 31

2019 年度計画変更承認申請

2020. 2. 5

2019 年度第 4 回交付 140,000,000 円

2020. 2. 27

2019 年度計画変更承認

2020. 3. 4

2019 年度第 5 回概算払請求

2020. 3. 13

2019 年度第 5 回交付 163,003,000 円

4. 会員名簿 (591)

○会員名簿(順不同)2020.3.31現在

指定品の産地組合(241)※2業種に同じ産地組合

<織物>(38)

二風谷民芸組合※
置賜紬伝統織物協同組合
羽越しな布振興協議会
昭和村からむし後継者育成協議会
茨城県本場結城紬織物協同組合
栃木県本場結城紬織物協同組合
伊勢崎織物工業組合
桐生織物協同組合
秩父銘仙協同組合
村山織物協同組合
黄八丈織物協同組合
八王子織物工業組合
塩沢織物工業協同組合
小千谷織物同業協同組合
十日町織物工業協同組合
長野県織物工業組合
石川県牛首紬生産振興協同組合
滋賀県麻織物工業協同組合
西陣織工業組合
鳥取県弓浜絋協同組合
阿波しじら織協同組合
博多織工業組合
久留米絋協同組合
都城絹織物事業協同組合
鹿児島県本場大島紬協同組合連合会
本場奄美大島紬協同組合
本場大島紬織物協同組合
鹿児島県絹織物工業組合
久米島紬事業協同組合
宮古織物事業協同組合
読谷山花織事業協同組合
琉球絋事業協同組合
那覇伝統織物事業協同組合
与那国町伝統織物協同組合
喜如嘉芭蕉布事業協同組合
竹富町織物事業協同組合
石垣市織物事業協同組合
知花花織事業協同組合

<染色>(18)

東京都染色工業協同組合

東京都工芸染色協同組合
協同組合加賀染振興協会
愛知県絞工業組合
名古屋友禅黒紋付協同組合連合会
京鹿の子絞振興協同組合
京都絞工業協同組合
京友禅協同組合連合会
京都友禅協同組合
京都誂友禅工業協同組合
京都工芸染匠協同組合
京都手描友禅協同組合
京都黒染工業協同組合
京都紋章糊置協同組合
京都紋章工芸協同組合
京都染色補正工業協同組合
協同組合オリセン
琉球びんがた事業協同組合

<繊維その他>(5)

「行田足袋」振興会
石川県加賀刺繍協同組合
三重県組紐協同組合
京都刺繍協同組合
京くみひも工業協同組合

<陶磁器>(32)

大堀相馬焼協同組合
会津本郷焼事業協同組合
笠間焼協同組合
益子焼協同組合
石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会
とこなめ焼協同組合
美濃焼伝統工芸品協同組合
赤津焼工業協同組合
瀬戸染付焼工業協同組合
三州瓦工業協同組合
萬古陶磁器工業協同組合
伊賀焼振興協同組合
越前焼工業協同組合
信楽陶器工業協同組合
京都陶磁器協同組合連合会
丹波立杭陶磁器協同組合
出石焼陶友会
石見陶器工業協同組合
協同組合岡山県備前焼陶友会
萩陶芸家協会
大谷焼陶業協会

砥部焼協同組合
小石原焼陶器協同組合
上野焼協同組合
佐賀県陶磁器工業協同組合
唐津焼協同組合
三川内陶磁器工業協同組合
波佐見陶磁器工業協同組合
小代焼窯元の会
天草陶磁振興協議会
鹿児島県薩摩焼協同組合
壺屋陶器事業協同組合

＜漆器＞(22)

青森県漆器協同組合連合会
岩手県漆器協同組合
鳴子漆器協同組合
秋田県漆器工業協同組合
会津漆器協同組合
伝統鎌倉彫事業協同組合
伝統小田原漆器組合
村上堆朱事業協同組合
新潟市漆器同業組合
木曾漆器工業協同組合
伝統工芸高岡漆器協同組合
輪島漆器商工業協同組合
山中漆器連合協同組合
金沢漆器商工業協同組合
飛騨春慶連合協同組合
越前漆器協同組合
若狭漆器協同組合
京都漆器工芸協同組合
紀州漆器協同組合
大内塗漆器振興協同組合
香川県漆器工業協同組合
琉球漆器事業協同組合

＜木工品・竹工品＞(31)

二風谷民芸組合※
岩谷堂箆筥生産協同組合
仙台箆筥協同組合
角館工芸協同組合
大館曲げわっぱ協同組合
秋田杉桶樽協同組合
奥会津三島編組品振興協議会
春日部桐たんす組合
江戸指物協同組合
江戸和竿組合

小田原箱根伝統寄木協同組合
静岡竹工芸協同組合
加茂箆筥協同組合
松本家具工芸協同組合
南木曽ろくろ工芸協同組合
名古屋桐箆筥工業協同組合
飛騨一位一刀彫協同組合
井波彫刻協同組合
越前指物協同組合
京都木工芸協同組合
大阪欄間工芸協同組合
大阪唐木指物組合
大阪泉州桐箆筥製造協同組合
大阪簾工業協同組合
兵庫県杞柳製品協同組合
奈良県高山茶釜生産協同組合
紀州桐箆筥協同組合
紀州製竿組合
宮島細工協同組合
別府竹製品協同組合
都城弓製造業協同組合

＜金工品＞(16)

岩手県南部鉄器協同組合連合会
山形鑄物伝統工芸組合
千葉県打刃物連絡会
東京金銀器工業協同組合
東京アンチモニー工芸協同組合
燕銅器工芸組合
越後与板打刃物組合
越後三条鍛冶集団
信州打刃物工業協同組合
伝統工芸高岡銅器振興協同組合
越前打刃物産地協同組合連合会
堺刃物商工業協同組合連合会
錫器事業協同組合
三木工業協同組合
高知県土佐刃物連合協同組合
肥後象がん振興会

＜仏壇・仏具＞(17)

山形県仏壇商工業協同組合
新潟仏壇組合
白根佛壇協同組合
長岡地域仏壇協同組合
三条・燕・西蒲仏壇組合
飯山仏壇事業協同組合

金沢仏壇商工業協同組合
七尾仏壇協同組合
名古屋仏壇商工協同組合
三河仏壇振興協同組合
尾張仏具技術保存会
彦根仏壇事業協同組合
京都府仏具協同組合
大阪宗教用具商工協同組合
広島宗教用具商工協同組合
八女福島仏壇仏具協同組合
鹿児島県川辺仏壇協同組合

＜和紙＞(9)

内山紙協同組合
富山県和紙協同組合
美濃手すき和紙協同組合
福井県和紙工業協同組合
鳥取県因州和紙協同組合
石州和紙協同組合
阿波手漉和紙商工業協同組合
大洲手すき和紙協同組合
高知県手すき和紙協同組合

＜文具＞(12)

雄勝硯生産販売協同組合
豊橋筆振興協同組合
鈴鹿製墨協同組合
播州算盤工芸品協同組合
兵庫県木珠事業協同組合
播州算盤製造業組合
奈良毛筆協同組合
奈良製墨組合
雲州算盤協同組合
熊野筆事業協同組合
川尻毛筆事業協同組合
山口県赤間硯生産協同組合

＜石工品・貴石細工＞(7)

真壁石材協同組合
山梨県水晶美術彫刻協同組合
岡崎石製品協同組合連合会
京都府石材業協同組合
鳥取県石灯籠協同組合
松江石灯ろう協同組合
来待石灯ろう協同組合

＜人形・こけし＞(10)

鳴子木地玩具協同組合
遠刈田伝統こけし工人組合
弥治郎こけし業協同組合
仙台地区伝統こけし工人組合
東京都雛人形工業協同組合
東京歳之市羽子板商工組合
岩槻人形協同組合
駿河雛人形伝統工芸士会
京人形商工業協同組合
博多人形商工業協同組合

＜諸工芸品＞(22)

山形県将棋駒協同組合
房州うちわ振興協議会
江戸からかみ協同組合
江戸切子協同組合
東京伝統木版画工芸協同組合
一般社団法人東部硝子工業会
東京鼈甲組合連合会
甲府印伝商工業協同組合
山梨県印章店協同組合
岐阜提灯協同組合
七宝町七宝焼生産者協同組合
名古屋七宝協同組合
越中福岡の菅笠振興会
京都扇子団扇商工協同組合
京表具協同組合連合会
播州釣針協同組合
福山邦楽器製造業協同組合
香川県うちわ協同組合連合会
八女提灯協同組合
長崎鼈甲組合連合会
山鹿灯籠振興会
沖縄県三線製作事業協同組合

＜工芸用具・工芸材料＞(3)

庄川木工挽物会
石川県箔商工業協同組合
伊勢形紙協同組合

指定品以外の組合・団体・企業(178)

＜商工会議所＞(6)

東京商工会議所
十日町商工会議所
彦根商工会議所
京都商工会議所
広島商工会議所

＜団体＞(37)

伊予手抄和紙振興会
協同組合瀬戸内ファニチャー
(一財)京都伝統工芸産業支援センター
(公財)京都伝統産業交流センター
京都伝統産業青年会
京都陶磁器卸商業協同組合
(一財)京都陶磁器協会
(一財)熊本県伝統工芸館
黒谷和紙振興会
(一財)経済産業調査会
埼玉県小川和紙工業協同組合
(一財)省エネルギーセンター
全国染色協同組合連合会
全国手すき和紙連合会
全国伝産会館運営連絡協議会
全国伝産金工品組合協議会
全国伝産陶磁器組合協議会
全国伝産和紙筆墨硯組合協議会
全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会
全国籐商工業連合会
(一社)全日本きもの振興会
(一財)大日本蚕糸会
(公財)高岡地域地場産業センター
(一財)地域伝統芸能活用センター
伝統的工芸品出品者協議会
東京都漆器商工業協同組合
徳島県竹製品組合連合会
奈良県工芸協会
奈良製墨組合
日本漆器協同組合連合会
(公社)日本図案家協会
日本伝統工芸士会
(一社)日本伝統染色工芸保存協会
(一財)日本陶業連盟
(一社)日本人形協会
福岡県伝統的工芸品振興協議会
三井広報委員会

＜銀行＞(6)

(株) 商工組合中央金庫
住友信託銀行(株)
(一社)全国地方銀行協会
(株)三菱 UFJ 銀行
三菱信託銀行(株)

＜企業・個人＞(129)

(株)相澤企画
(株)愛知印刷工業
(有)愛知屋総本店
(株)愛知屋佛壇本舗
阿久澤宏一郎
(株)アクトエージェンシー
浅井仏壇店
(株)浅野商店
アスクル(株)
荒井伸二
泉屋(株)
(株)和泉利器製作所
一和堂工芸(株)
井上スダレ(株)
(有)井上彦兵衛商店
(株)伊保石匠社
今井崇子
岩手県産(株)
(株)岩野平三郎製紙所
(有)岩谷堂家具センター
(株)印伝屋 上原勇七
(株)永楽屋
(株)エムアンドビーデザイン
大阪錫器(株)
大阪仏壇仏具センター(株)越前屋
大澤美術鑄造所
大淵木芸
(株)オゼキ
(有)家具のあづま
(株)笠井仏壇工芸
(株)学研プラス
(有)カネキン小椋製盆所
(株)近畿日本ツーリスト関東
(株)Culture Generation Japan
川合康夫
川嶋信之
(株)岸タンス店
岐津(株)きづな堂
木下らんま店
(株)久宝堂
(有)桐の蔵
(株)久保田号
(株)熊木
(株)呉竹

小出大佛本店
(株)幸修園
河野打刃物 河野忠喜
(株)弘報社
(有)工房田中
佐藤哲夫
(有)さとくガーデン
(株)三和エフエムデザイン
(株)C.A.L.
(株)シガ木工
(有)茂野タンス店
漆器山富
(有)漆芸しばた
(株)シメノ
(有)進誠堂
(株)杉浦仏壇店
(株)鈴木佛壇店
誠心堂
(株)西武百貨店
(株)世界文化社
(株)ソーゴブレイン
(株)大黒屋佛壇店
(株)ダイヤモンド社
田上民芸
高辻康弘
(株)高橋新吾タンス店
詫間宝石彫刻
(有)竹ふえ
(株)田中家具製作所
たにてる工芸
(株)箆笥の松本
(株)つかもと
土山健介
露木啓雄
(株)TVC
テレビ朝日映像(株)
(株)東武百貨店
東北電力(株)
東洋佐々木ガラス(株)
TOTO(株)
(株)東レ経営研究所
(株)トシナ佛宝堂
中澤唐木(株)
(有)中島徽章
ナカダ(株)
(有)永田刃物

(株)永田屋仏壇店
(株)ナビバード
成田商事(株)
日中民間工芸家友好促進会(株)
(株)ニッポン手仕事図鑑
日本文教出版(株)
(有)にんぎょっ子
橋本屋仏壇店
(株)ビータス
(有)ひでや
(有)廣川仏壇店
FolkVisual Japan
(株)福宝
(株)藤木伝四郎商店
(有)ブレインカフェ
ホクエツ印刷(株)
(株)毎日映画社
(株)真多呂人形
(株)マネジメントパートナーズ
(株)まほろ印工
(株)三越日本橋本店
光村図書出版(株)
(株)三村松
(株)宮岸仏具
メイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株)
望月一宏
モテギ(株)
(株)森繁
森谷大仏堂
柳田昌信
(株)山谷産業
(株)やまと
(有)山本石材店
ユーシーカード(株)
(株)米永
(株)ライズ・ビデオ・エイティ
(株)Ryu Gin Japan
(有)蓮華堂
渡邊恒子

<地方自治体> (172)

青 森 県
弘 前 市
岩 手 市
盛 岡 市
奥 州 市
宮 城 市
仙 台 市
白 石 市
大 巻 市
蔵 崎 市
秋 田 町
大 館 市
湯 沢 市
仙 北 市
山 形 市
米 沢 市
福 島 市
会 津 市
津 市
浪 津 町
会 津 町
三 島 町
茨 城 市
結 城 市
笠 間 市
桜 川 市
栃 木 市
小 山 市
益 子 町
群 馬 町
伊 勢 市
桐 生 市
埼 玉 市
さ い た ま 市
春 日 市
秩 父 市
千 葉 市
東 京 都
武 蔵 市
八 丈 町
神 奈 川 市
鎌 倉 市
小 田 原 市

箱 根 町
新 潟 市
新 村 市
加 茂 市
小 千 谷 市
燕 条 市
三 日 町
十 魚 沼 市
南 野 市
長 飯 山 市
飯 塩 尻 市
南 木 曽 町
山 梨 町
甲 府 市
静 岡 市
静 岡 市
愛 知 市
名 古 屋 市
常 滑 市
豊 橋 市
瀬 戸 市
岡 崎 市
あ 圭 市
岐 阜 市
高 山 市
土 岐 市
多 治 見 市
美 濃 市
岐 阜 市
三 重 市
鈴 鹿 市
四 日 市
伊 賀 市
菰 野 市
富 山 市
富 岡 市
高 波 市
砺 南 市
朝 日 町
石 川 市
金 沢 市

輪 島 市
七 尾 市
加 賀 市
能 美 市
白 山 市
福 井 市
小 浜 市
鯖 江 市
越 前 市
滋 賀 市
彦 根 市
甲 賀 市
京 都 府
京 都 府
大 阪 市
大 阪 市
大 阪 市
岸 和 市
兵 庫 市
小 野 市
西 脇 市
三 木 市
篠 山 市
豊 岡 市
奈 生 市
和 歌 山 市
海 和 市
鳥 取 市
島 根 市
浜 田 市
岡 前 市
備 庭 市
真 島 市
広 日 市
廿 野 市
熊 口 市
山 口 部 市
宇 部 市

徳 島 県
吉 野 市
香 川 市
高 松 市
丸 亀 市
愛 媛 市
砥 部 町
内 子 町
高 知 市
い の 岡 市
福 岡 市
福 八 市
久 留 米 市
東 佐 賀 市
佐 万 里 市
伊 津 市
唐 有 田 市
有 崎 市
長 世 保 町
佐 佐 見 町
波 熊 市
熊 本 市
熊 本 市
山 鹿 市
大 別 府 市
宮 崎 市
都 児 島 市
鹿 児 島 市
奄 美 市
南 九 州 市
沖 縄 市
那 覇 市
石 垣 市
宮 古 島 市
与 那 国 市
南 風 原 市
久 米 町
読 谷 町
大 宜 味 村

5. 作成資料等一覧

1) 実施要領等

伝統工芸士試験受験要領
伝統工芸士認定事業試験実施の手引き
伝統工芸士認定事業事務処理解説書
伝統工芸士読本（研修・試験テキスト）
伝統工芸士更新試験実施要領
伝統工芸士更新講習会実施要領
児童・生徒に対する伝統的工芸品教育事業実施要領
伝統的工芸ふるさと体験・交流事業実施要領
新規従事者指導支援事業実施要領
伝統工芸青山スクエア出品のご案内
伝統的工芸品月間国民会議全国大会式典プログラム
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2019 開催要綱
伝統工芸ふれあい広場・岩手開催骨子
全国くらしの工芸展・岩手開催要項
伝統的工芸品展 WAZA2020 開催要綱
伝統的工芸品展 WAZA2020 出品の手引き
全国伝統的工芸品公募展応募要項
フォーラム事業実施要領
外国人による伝統的工芸品産地紹介事業実施要領
インバウンド事業実施要領
インバウンドセミナー実施要領
ESPACE DENSAN 出品の手引き
フランスおよび中国におけるテストマーケティング実施要領

2) 報告書

伝統工芸士認定事業報告書
伝統工芸士更新試験報告書
児童・生徒に対する伝統的工芸品教育事業報告書
伝統的工芸ふるさと体験・交流事業報告書
新規従事者指導支援事業報告書
伝統的工芸品月間国民会議全国大会報告書
伝統工芸ふれあい広場・岩手報告書
全国伝統的工芸品展・岩手報告書
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK2019 報告書
伝統的工芸品展 WAZA2020 報告書
全国伝統的工芸品公募展報告書
ESPACE DENSAN 活動報告書
中国・重慶 活動報告書
フォーラム事業報告書

3) ポスター・パンフレット・書籍等

伝統工芸士試験ポスター
パンフレット「伝統工芸士の誇り」
伝統工芸青山スクエア特別展 DM

JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2019 ポスター
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2019 パンフレット
KOUGEI-EXPO 岩手 DM
KOUGEI-EXPO 岩手パンフレット
伝統的工芸品展 WAZA2020 ポスター
伝統的工芸品展 WAZA2020 チラシ
伝統的工芸品展 WAZA2020DM
伝統的工芸品展 WAZA2020 クリアファイル
全国伝統的工芸品公募展作品募集ポスター
全国伝統的工芸品公募展チラシ
伝統工芸青山スクエアサインパネル
伝統工芸青山スクエアパンフレット（日本語版、英語版）
伝統工芸青山スクエアショップカード（日本語版、英語版）
伝統的工芸品イラストマップ 232 品目版（日本語、英語）
伝統的工芸品イラストマップ 235 品目版（日本語 2 種、英語）
パンフレット「お伝えしたい伝統的工芸品」
伝統工芸青山スクエアメトロナビマップ
青山ツインビル内 青山スクエア案内ポスター（展示会スケジュール入り）
伝統証紙宣伝ポスター
伝統証紙宣伝チラシ
郵便局 青山スクエア案内ポスター

事業報告の附属明細書

2019年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は作成していない。

収支決算書

《 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで 》

I. 財務諸表

1. 貸借対照表	3 6
2. 正味財産増減計算書	3 7 ~ 4 1
3. 財産目録	4 2
4. 財務諸表に対する注記	4 3 ~ 4 6
5. 附属明細書	4 7

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,183,486	472,597	710,889
貯蔵品	883,542	1,412,585	△ 529,043
銀行預金	60,412,029	75,082,032	△ 14,670,003
未収金	21,385,496	18,248,343	3,137,153
前払金	450,180	357,780	92,400
仮払金	1,725,941	3,996,018	△ 2,270,077
流動資産合計	86,040,674	99,569,355	△ 13,528,681
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	360,369,000	559,757,000	△ 199,388,000
銀行預金	421,965,000	223,696,500	198,268,500
基本財産合計	782,334,000	783,453,500	△ 1,119,500
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	69,037,802	61,069,638	7,968,164
運営強化基金資産	50,000,000	50,000,000	0
特定資産合計	119,037,802	111,069,638	7,968,164
(3) その他の固定資産			
什器備品	22,494,047	15,014,452	7,479,595
電話加入権	643,078	643,078	0
保証金	1,418,100	0	1,418,100
その他の固定資産合計	24,555,225	15,657,530	8,897,695
固定資産合計	925,927,027	910,180,668	15,746,359
資産合計	1,011,967,701	1,009,750,023	2,217,678
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	67,768,057	69,894,022	△ 2,125,965
預り金	666,458	2,222,281	△ 1,555,823
前受金	603,650	697,785	△ 94,135
仮受金	242,444	2,565,645	△ 2,323,201
賞与引当金	5,506,355	5,415,377	90,978
流動負債合計	74,786,964	80,795,110	△ 6,008,146
2. 固定負債			
退職給付引当金	69,037,802	61,069,638	7,968,164
固定負債合計	69,037,802	61,069,638	7,968,164
負債合計	143,824,766	141,864,748	1,960,018
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
地方公共団体寄付金	295,000,000	295,000,000	0
民間寄付金	187,334,000	188,453,500	△ 1,119,500
指定正味財産合計	782,334,000	783,453,500	△ 1,119,500
(うち基本財産への充当額)	(782,334,000)	(783,453,500)	(△ 1,119,500)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	85,808,935	84,431,775	1,377,160
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
正味財産合計	868,142,935	867,885,275	257,660
負債及び正味財産合計	1,011,967,701	1,009,750,023	2,217,678

正味財産増減計算書
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	6,007,471	4,978,654	1,028,817
② 受取会費	22,940,000	23,408,000	△ 468,000
③ 受取補助金収益	702,660,285	699,782,663	2,877,622
④ 事業収益	225,287,746	241,716,181	△ 16,428,435
伝統工芸士認定事業収益	5,253,450	7,062,550	△ 1,809,100
伝統的工芸ふるさと体験・交流事業負担金収益	7,347,327	14,731,311	△ 7,383,984
伝統証紙事業収益	2,211,708	3,009,986	△ 798,278
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益	68,878,957	72,525,611	△ 3,646,654
伝統的工芸品月間事業負担金収益	10,890,350	11,020,350	△ 130,000
全国くらしの工芸展負担金収益	3,489,404	4,089,980	△ 600,576
伝統的工芸品展WAZA負担金収益	50,050,000	48,615,000	1,435,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益	924,000	911,550	12,450
伝統的工芸品展WAZA販売促進事業収益	58,524,779	61,155,971	△ 2,631,192
その他事業収益	968,771	2,098,872	△ 1,130,101
ふれあい広場都府県負担金収益	16,749,000	16,495,000	254,000
⑤ 雑収益	10,059,008	4,430,352	5,628,656
受取利息	2,860	2,197	663
雑収益	102,200	163,951	△ 61,751
消費税還付金	9,953,948	4,264,204	5,689,744
経常収益計	966,954,510	974,315,850	△ 7,361,340
(2) 経常費用			
① 事業費	881,630,242	907,636,084	△ 26,005,842
役員報酬	18,144,000	17,040,000	1,104,000
職員給与	60,521,276	62,317,819	△ 1,796,543
法定福利費(役職員)	12,424,326	12,085,244	339,082
退職給付費用	5,905,198	2,781,543	3,123,655
賞与引当金繰入額	4,080,751	4,005,211	75,540
講習会開催費	70,062,211	78,405,240	△ 8,343,029
パンフレット等作成費	29,597,109	11,968,350	17,628,759
IT維持・更新費	9,286,961	8,206,446	1,080,515
広告宣伝費	149,699,020	153,470,410	△ 3,771,390
借料及び損料	112,168,766	118,217,698	△ 6,048,932
検査指導員謝金	0	3,234,510	△ 3,234,510
検査指導員旅費	0	739,077	△ 739,077
委員手当	420,000	1,190,000	△ 770,000
委員等旅費	5,072,477	3,898,792	1,173,685
会議費	640,889	693,484	△ 52,595
講師謝金	4,330,000	4,060,000	270,000
講師旅費	7,814,122	7,764,255	49,867

科 目	当年度	前年度	増減
実演費	17,034,630	13,551,084	3,483,546
説明員旅費	15,129,085	14,506,999	622,086
消費者相談員謝金	0	2,769,997	△ 2,769,997
試験費	3,014,221	3,457,957	△ 443,736
認定費	647,966	779,328	△ 131,362
調査費	1,706,431	12,877,930	△ 11,171,499
研究会費	5,949,260	4,574,432	1,374,828
備品費	1,736,236	460,080	1,276,156
光熱水料	3,673,825	3,707,302	△ 33,477
内装費	3,076,436	239,328	2,837,108
展示会出展費	4,015,000	868,065	3,146,935
梱包運送費	15,132,697	16,651,809	△ 1,519,112
装飾費	68,890,113	69,123,613	△ 233,500
資料購入費	3,124,990	38,826	3,086,164
職員旅費	8,797,690	9,306,607	△ 508,917
アルバイト賃金	27,155,560	34,750,267	△ 7,594,707
印刷費	6,222,761	3,288,268	2,934,493
審査員謝金	200,000	220,000	△ 20,000
審査員旅費	25,196	0	25,196
写真撮影費	143,000	140,400	2,600
通信運搬費	9,192,424	6,486,789	2,705,635
消耗品費	1,675,899	967,878	708,021
雑役務費	100,402,164	83,815,534	16,586,630
清掃料	2,878,612	3,081,460	△ 202,848
警備費	880,000	1,312,200	△ 432,200
保険料	2,743,050	2,678,098	64,952
試作費	755,868	455,635	300,233
実演トーク開催費	5,152,010	19,719,995	△ 14,567,985
新規従事者支援費	16,890,000	24,474,000	△ 7,584,000
法定福利費(アルバイト)	2,861,817	3,600,460	△ 738,643
栄典費	2,329	2,301	28
研修会開催費	993,863	1,869,642	△ 875,779
証紙等製造費	1,755,078	2,652,826	△ 897,748
イベント開催費	51,806,632	61,471,596	△ 9,664,964
外国人誘致費	110,000	292,841	△ 182,841
記念品費	2,222,513	2,959,012	△ 736,499
雑費	136,415	6,110,548	△ 5,974,133
租税公課	886,200	298,400	587,800
減価償却費	4,443,165	3,996,498	446,667

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費	83,947,108	80,686,415	3,260,693
役員報酬	5,241,000	4,680,000	561,000
職員給与	16,192,515	15,847,411	345,104
法定福利費(役職員)	3,334,794	3,134,715	200,079
退職給付費用	2,062,966	979,344	1,083,622
賞与引当金繰入額	1,425,604	1,410,166	15,438
借料及び損料	36,375,447	35,791,668	583,779
光熱水料	1,557,729	1,571,923	△ 14,194
通信運搬費	182,733	783,595	△ 600,862
雑役務費	6,613,555	6,548,671	64,884
清掃料	1,139,712	1,129,260	10,452
印刷製本費	118,584	189,540	△ 70,956
委員等旅費	3,461,840	3,048,132	413,708
会議費	761,851	748,048	13,803
職員旅費	735,905	1,032,433	△ 296,528
消耗品費	293,965	831,325	△ 537,360
法定福利費(アルバイト)	0	276,088	△ 276,088
交際費	59,802	0	59,802
厚生費	159,225	151,936	7,289
雑費	3,068,300	1,082,525	1,985,775
租税公課	1,161,577	1,447,483	△ 285,906
備品処分損	1	2	△ 1
減価償却費	3	2,150	△ 2,147
經常費用計	965,577,350	988,322,499	△ 22,745,149
当期經常増減額	1,377,160	△ 14,006,649	15,383,809
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,377,160	△ 14,006,649	15,383,809
一般正味財産期首残高	84,431,775	98,438,424	△ 14,006,649
一般正味財産期末残高	85,808,935	84,431,775	1,377,160
II 指定正味財産増減の部			0
(1) 基本財産収入	170,000	240,000	△ 70,000
(2) 基本財産評価損益	△ 1,289,500	8,619,000	△ 9,908,500
当期指定正味財産増減額	△ 1,119,500	8,859,000	△ 9,978,500
指定正味財産期首残高	783,453,500	774,594,500	8,859,000
指定正味財産期末残高	782,334,000	783,453,500	△ 1,119,500
			0
III 正味財産期末残高	868,142,935	867,885,275	257,660

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

科 目	実施事業等会計																その他会計							法人会計	内部取引控除	合計		
	伝統工芸士	功労	教育	ふるさと	振興指導	産地診断	普及	センター	月間推進	IT活用	公募展	フォーラム	活用展	子ども体験	図画・作文	共通	小計	普及展示	海外展示	伝統証紙	工芸士展	連携推進	共通				小計	
I 一般正味財産増減の部																												
1. 経常増減の部																												
(1)経常収益																												
基本財産運用益																0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,007,471	0	6,007,471
基本財産運用益																	0								0	6,007,471		6,007,471
受取会費																0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,940,000	0	22,940,000
会員(市区町村)受取会費																	0								0	6,050,000		6,050,000
会員受取会費																	0								0	16,890,000		16,890,000
事業収益	5,253,450	0	0	7,357,327	0	0	0	68,878,957	61,504,850	0	924,000	0	0	16,771,466	0	0	160,690,050	0	0	2,211,708	3,647,172	58,524,779	0	64,383,659	214,037	0	225,287,746	
伝統工芸士認定事業収益	5,253,450																5,253,450								0		5,253,450	
伝統的工芸ふるさと体験・交流事業負担金収益				7,347,327													7,347,327								0		7,347,327	
伝統証紙事業収益																	0		2,211,708					2,211,708			2,211,708	
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益								68,878,957									68,878,957								0		68,878,957	
伝統的工芸品月間事業負担金収益									10,890,350								10,890,350								0		10,890,350	
全国くらしの工芸展負担金収益																	0			3,489,404				3,489,404			3,489,404	
伝統的工芸品展WAZA負担金収益									50,050,000								50,050,000								0		50,050,000	
全国伝統的工芸品公募展負担金収益											924,000						924,000								0		924,000	
伝統的工芸品展WAZA販売促進事業収益																	0				58,524,779			58,524,779			58,524,779	
その他事業収益				10,000					564,500					22,466			596,966				157,768			157,768	214,037		968,771	
ふれあい広場都府県負担金収益														16,749,000			16,749,000							0			16,749,000	
受取補助金等	10,743,250	0	73,476,934	17,085,521	2,877,158	4,559,812	158,556,068	145,979,533	73,553,701	17,166,726	6,650,203	8,400,353	3,560,884	39,156,759	0	0	561,766,902	16,598,021	70,281,224	0	0	0	0	86,879,245	54,014,138	0	702,660,285	
国庫補助金収益	10,743,250	0	73,476,934	17,085,521	2,877,158	4,559,812	158,556,068	145,979,533	73,553,701	17,166,726	6,650,203	8,400,353	3,560,884	39,156,759	0		561,766,902	16,598,021	70,281,224					86,879,245	54,014,138		702,660,285	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,059,008	0	10,059,008	
受取利息																	0							0	2,860		2,860	
雑収益																	0							0	102,200		102,200	
消費税還付金																	0							0	9,953,948		9,953,948	
経常収益計	15,996,700	0	73,476,934	24,442,848	2,877,158	4,559,812	158,556,068	214,858,490	135,058,551	17,166,726	7,574,203	8,400,353	3,560,884	55,928,225	0	0	722,456,952	16,598,021	70,281,224	2,211,708	3,647,172	58,524,779	0	151,262,904	93,234,654	0	966,954,510	
(2)経常費用																												
事業費	16,383,836	0	75,630,394	30,776,340	6,599,712	7,575,677	162,876,589	190,028,574	134,796,743	19,750,157	9,177,245	10,623,204	4,446,269	59,010,560	0	0	727,675,300	17,889,181	76,614,525	4,046,288	4,879,318	50,525,630	0	153,954,942		0	881,630,242	
役員報酬	1,134,000	0	1,134,000	1,134,000	1,134,000	1,134,000	1,134,000	1,134,000	1,701,000	1,134,000	1,134,000	1,701,000	567,000	567,000	0		14,742,000	567,000	1,701,000	1,134,000	0	0	0	3,402,000			18,144,000	
職員給与	2,845,722	0	1,707,432	2,845,722	3,408,612	2,845,722	3,408,612	19,005,012	11,939,529	2,276,577	569,143	1,138,288	569,143	3,127,168	0		55,686,682	1,138,288	2,276,577	569,143	281,443	569,143		4,834,594			60,521,276	
法定福利費(役職員)	623,881	0	425,255	623,881	722,102	623,881	722,102	3,270,200	2,274,360	524,568	226,630	389,601	162,971	609,332	0		11,198,764	262,283	588,227	226,630	49,110	99,312		1,225,562			12,424,326	
退職給付費用	362,551	0	217,530	362,551	434,264	362,551	434,264	615,939	1,521,122	290,041	72,510	145,020	72,510	398,408	0		5,289,261	145,020	290,041	72,510	35,856	72,510		615,937			5,905,198	
賞与引当金繰入額	250,539	0	150,323	250,539	300,096	250,539	300,096	425,641	1,051,163	200,431	50,107	100,215	50,107	275,317	0		3,655,113	100,215	200,431	50,107	24,778	50,107		425,638			4,080,751	
講習会開催費	0	0	68,462,311	326,100	0	1,273,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0		70,062,211	0	0	0	0	0	0	0	0		70,062,211	
パンフレット等作成費	0	0	0	0	0	0	29,597,109	0	0	0	0	0	0	0	0		29,597,109	0	0	0	0	0	0	0	0		29,597,109	
IT維持・更新費	0	0	0	0	0	0	0	0	184,332	9,102,629	0	0	0	0	0		9,286,961	0	0	0	0	0	0	0	0		9,286,961	
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	109,882,035	0	36,244,14																			

財 産 目 録
令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	現金手元有高	1,183,486		
貯蔵品	切手および伝統証紙有高	883,542		
銀行預金	三菱UFJ銀行他	60,412,029		
未収金	特別展産地負担金他	21,385,496		
前払金	展示場動産保険	450,180		
仮払金		1,725,941		
流動資産合計			86,040,674	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	利付国債	0		
	社債他	360,369,000		
銀行預金	普通預金(三菱UFJ銀行)	421,965,000		
基本財産合計		782,334,000		
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	退職給与分	69,037,802		
運営強化基金資産		50,000,000		
特定資産合計		119,037,802		
(3) その他の固定資産				
什器備品	展示場備品、事務用備品	22,494,047		
電話加入権	NTT	643,078		
保証金		1,418,100		
その他の固定資産合計		24,555,225		
固定資産合計			925,927,027	
資産合計				1,011,967,701
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	WAZA展経費他	67,768,057		
預り金	職員等源泉所得税他	666,458		
前受金	特別展出品管理料他	603,650		
仮受金	青山スクエア売上入金分	242,444		
賞与引当金	職員賞与引当金	5,506,355		
流動負債合計			74,786,964	
2. 固定負債				
退職給付引当金		69,037,802		
固定負債合計			69,037,802	
負債合計				143,824,766
正味財産				868,142,935

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）によっている。

②その他有価証券

時価のあるもの…決算時の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。

時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

什器備品…定額法によっている。

無形固定資産

定額法によっている。なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5年）に基づき定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金 …職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。退職給付債務は期末要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異は15年で償却している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式に拠っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	559,757,000	99,970,000	299,358,000	360,369,000
銀行預金	223,696,500	198,268,500	0	421,965,000
小計	783,453,500	298,238,500	299,358,000	782,334,000
特定資産				
退職給付引当資産	61,069,638	7,968,164	0	69,037,802
運営強化基金資産	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	111,069,638	7,968,164	0	119,037,802
合計	894,523,138	306,206,664	299,358,000	901,371,802

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	360,369,000	(360,369,000)	-	-
銀行預金	421,965,000	(421,965,000)	-	-
小計	782,334,000	(782,334,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	69,037,802	-	-	(69,037,802)
運営強化基金資産	50,000,000	-	(50,000,000)	(0)
小計	119,037,802	-	(50,000,000)	(69,037,802)
合計	901,371,802	(782,334,000)	(50,000,000)	(69,037,802)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	49,515,834	27,021,787	22,494,047
合計	49,515,834	27,021,787	22,494,047

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
国際復興開発銀行パワーリバース債	250,000,000	256,050,000	6,050,000
合計	250,000,000	256,050,000	6,050,000

注) 上記債券は、証券会社が発行するいわゆる「しくみ債」であって、この債券はその性格上市場性がないため、時価の評価が困難な債券です。従って、発行した証券会社によれば、上記の時価は次のような前提条件のもとで算出した時価情報となっています。

証券会社によれば、

- (1) 証券会社が定める評価基準日及び評価方法による評価額を時価情報として記載・提供したものであること。
- (2) ただし、財務諸表、税務申告書、その他官公庁等への届出書・報告書の作成という目的に適合しているか否かについては一切保証するものではないこと。
- (3) 時価情報を提供する条件として、何らの表明も保証も行わないこと。
- (4) 時価情報の価格決定に関する情報の正確さ、信頼性、完全性及びその妥当性に関していかなる目的においても一切の説明や保証はしないこと。
- (5) 時価情報作成後、公表等時価または評価・算定時価の修正がある場合、記載されている時価情報を予告なく変更することがあること。

以上の条件で時価が設定されていますが、いずれの債券も満期保有を目的としているため、満期には購入時の額面で償還されるものです。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国庫補助金	経済産業省	0	702,660,285	702,660,285	0	—
合計		0	702,660,285	702,660,285	0	

7. その他

(1)退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

①退職給付債務	72,850,166
②会計基準変更時差異の未処理額	△ 3,812,364
③退職給付引当金(①+②)	69,037,802

③退職給付費用に関する事項

(単位:円)

①勤務費用	4,155,790
②会計基準変更時差異の費用処理額	3,812,374
③退職給付費用(①+②)	7,968,164

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

⑤会計基準変更時差異の処理年数

15年 (残存1年)

8. 実施事業資産

実施事業資産は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高
什器備品	22,494,045
合計	22,494,045

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,415,377	5,506,355	5,415,377	0	5,506,355
退職給付引当金	61,069,638	7,968,164	0	0	69,037,802

監 査 報 告 書

令和2年6月5日

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

代 表 理 事 宮 川 孝 昭 殿

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

監事 阿 久 津 正 志 ⑩

監事 山 田 ひ さ の ⑩

監事 高 木 為 嗣 ⑩

一般財団法人として令和元年度(平成31年4月1日～令和2年3月31日)における一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の業務および財産の状況ならびに公益目的支出計画の実施状況について、法令および定款に基づき監査を行ったので、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて理事の業務遂行の妥当性を検討した。
- (3) 公益目的支出計画実施報告については、事業報告、財務諸表、および関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きを用いて、公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、事実に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の状況を正しく示しているものと認める。また、理事の業務執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表及び財産目録は、会計帳簿の記録金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令または定款に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。

以上



一般財団法人

伝統的工芸品産業振興協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22

TEL. 03-5785-1001 URL. <http://kougeihin.jp>